

縮尺 20 万分の 1

土地分類図付属資料

北海道 I (石狩・後志・胆振支庁)

昭和 50 年

国土庁土地局

縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料

目 次

利用者のために

A 土地条件等の概要の部

1 地形区分とその性状等の概要	1
2 表層地質の分布とその性状等の概要	4
3 土壌の分布とその性状及び生産力可能性等の概要	7
4 土地利用可能性分級等の概要	13
4-1 土地利用現況の概要	13
4-2 土地利用可能性分級の地域別概要	20

B 統計の部

1 土地利用現況	22
1-1 土地利用現況市町村別内訳	22
1-2 D・1・Dおよびむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳	26
2 自然的土地条件	27
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳	27
2-2 標高区分別面積市町村別内訳	29
2-3 地形区分別面積市町村別内訳	32
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳	36
2-5 土壌統群分布面積市町村別内訳	38
3 土地利用可能性分級	40
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳	40
3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連	42
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	42
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連	42
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連	42
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連	43
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	44
3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳	45

利用者のために

1. 編集方針

この付属資料は、縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明と、面積統計とに区分されるが、面積統計については、以下の要領により作成したものである。

例えば、2-1表「傾斜区分別面積市町村別内訳」は、「傾斜区分図」(オーバーレイ)を市町村の行政区画単位に面積測定して作成したものであり、3-2-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」については、「土地利用可能性分級図」及び「地形分類図」を用い、前者の類地パターンと、後者の地形区分のパターンとを重ね合わせて面積を測定し、両者の面積的関連を把握し作成したものである。

但し、1-1表「土地利用現況市町村別内訳」及び1-2表「D・1・Dおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳」については、北海道における各種統計資料等を調整して作成したものである。

なお、縮尺20万分の1土地分類図の各図幅と、付属資料の統計表との関連を示すと次表のとおりである。

土地分類図等の名称 統計表の名称	1 地形 分類 図	2 起伏 量・谷 密度 図	3 傾 斜 区 分 図	4 表(平 層の 地質 分類 図)	5 表(垂 直的 地質 分類 図)	6 土 壤 図	7 土性 壤等 生産 力分 可図 能	8 土(土 地利 利用 可能 性分 級図)	9 土 地 利 用 可 能 性 分 級 図	10 標 高 区 分 図	11 道 統 計 資 料 等
1-1 土地利用現況市町村別内訳											○
1-2 D・1・Dおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳											○
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳			○								
2-2 標高区分別面積市町村別内訳										○	
2-3 地形区分別面積市町村別内訳	○										
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳				○							
2-5 土壌統群分布面積市町村別内訳						○					
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳									○		
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	○								○		
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連			○						○		
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連									○	○	
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性等級区分との関連							○		○		
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳									○		○

Ⅱ 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターンの面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、即ち縮尺 20 万分の 1 土地分類図の場合には、最小図示単位として 1 Km^2 (図上で 2 mm) を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。特に、パターンの小さい性格をもつ分類項目にあっては、やゝ少な目に数値が出る傾向がある。

したがって、この種の面積については、項目毎の絶対値を使用するのではなく、概括的な把握、ないし項目の構成比率等の利用に配慮されたい。

Ⅲ 表中の記号について

「0」は数値が掲載単位に満たないもの

「-」は該当事実のないもの

「 」(空白)は編集時において資料がなく不明のもの

Ⅳ 調査機関一覧

調査項目	機 関 名	所 在 地
総 括 調 整	北海道開発調整部	札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111 (内線 2432)
地 形 分 類	北海道教育大学 札幌分校 (奈良部理) 函館分校 (瀬川秀良) 岩見沢分校 (野川 潔)	札幌市中央区南 24 条西 13 丁目 岩見沢市緑ヶ丘 〒068 TEL 01262-2-1470
表 層 地 質	北海道立地下資源調査所	札幌市中央区南 11 条西 3 丁目 〒060 TEL 011-511-0111
土 壤		
農 地	農林省北海道農業試験場	札幌市豊平区羊ヶ丘 1 〒061-01 TEL 011-851-9141
林 地	農林省林業試験場北海道支場	札幌市豊平区豊平 5 ~ 13 〒062 TEL 011-811-4271
土地利用現況	北海道開発調整部	札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111 (内線 2432)。
土地利用可能性分級	農林省北海道農業試験場 農林省林業試験場北海道支場 北海道開発調整部	札幌市豊平区羊ヶ丘 1 〒061-01 TEL 011-851-9141 札幌市豊平区豊平 5 ~ 13 〒062 TEL 011-811-4271 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111 (内線 2432)

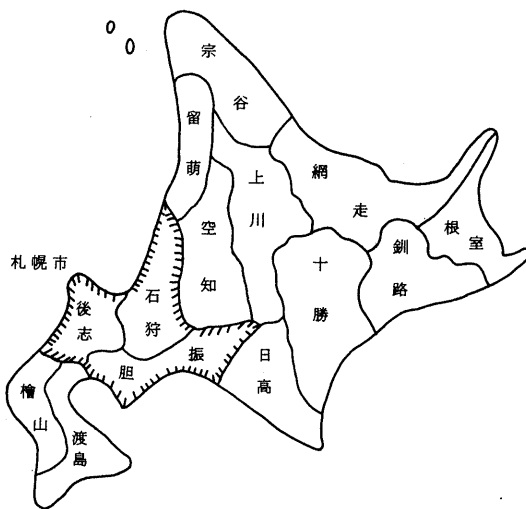
V 縮尺 20 万分の 1 土地分類調査のすすめ方


北海道を 5 ブロックに区分し、次表のスケジュールにより昭和 47 年から昭和 52 年の 6 カ年で調査することとしている。

地区 番号	調査 年度	支庁名	面積	図幅 区分	図幅単位 別面積 (km^2)
I	47~48	石狩	3,551 (km^2)	1	11,555 (km^2)
		後志	4,302		
		胆振	3,702		
II	48~49	十勝	10,831	2	10,831
		日高	4,838	3	4,838
III	49~50	上川	9,870	4	9,870
		空知	6,586	5	6,586
IV	50~51	網走	10,687	6	10,687
		渡島	3,726	7	6,581
		檜山	2,855		
V	51~52	宗谷	4,076	8	8,105
		留萌	4,029		
		根室	3,459	9	9,462
		釧路	6,003		
	47~52	計	78,515		78,515

注 函舞諸島，色丹島，国後，択捉島を除く。

支庁行政区域図



 北海道 I (石狩・後志・胆振支庁) の区域

A . 土地条件等の概要の部

1 地形区分とその性状等の概要

1-1 総 説

本地区は、地形学上の区分に基づいて地区設定をしたものではないので、これを地形区分することにはやゝ困難性があるが、大別すれば、石狩低地帯を境にして東西に北海道本島と北海道南西部半島（渡島半島）とに分けることができる。

石狩低地帯の北東には、増毛山地や厚田丘陵、石狩台地がある。石狩低地帯をへだてて地区の南東部には、勇払山地、勇払丘陵、勇払台地があり、勇払山地はいわゆる夕張山地の一部をなしている。

石狩低地帯の西方は、山地、丘陵、台地からなり、これらを切つて新規火山が噴出して、ニセコ火山群、羊蹄山、有珠山、恵庭岳、樽前山等の火山となっており、また、余市川、尻別川、朱太川、長流川等の河川がこれらの地域を開析して沖積低地を形成し、全体として起伏の大きい地形となっている。

1-2 地形区の区分

本地区の地形区の区分にあたっては、地形の連続性とそのまとまりに主眼をおき、また、あまり小地形区に細分しないように配慮した。大分類としては、AⅠ増毛山地、AⅡ勇払山地、AⅢ半島北部山地、BⅠ厚田丘陵、BⅡ勇払丘陵、BⅢ半島北部丘陵、CⅠ石狩台地、CⅡ勇払台地、CⅢ半島北部台地、DⅠ石狩湾岸低地、DⅡ胆振沿岸低地、DⅢ後志沿岸低地、DⅣ内陸低地の13区を設定し、さらに一部の地域について細分した地形区をつくった。

すなわち、地形区の区分は次のとおりである。

AⅠ 増毛山地

AⅡ 勇払山地

AⅢ 半島北部山地

AⅢ-1 積丹山地

AⅢ-2 余市山地

AⅢ-3 胆振山地

AⅢ-4 磯谷山地

AⅢ-5 狩場山地

AⅢ-6 恵庭・樽前火山地

AⅢ-7 ニセコ・羊蹄火山地

AⅢ-7 a ニセコ・雷電火山地

AⅢ-7 b 羊蹄火山地

AⅢ-8 洞爺・有珠火山地

BⅠ 厚田丘陵

BⅡ 勇払丘陵

BⅢ 半島北部丘陵

BⅢ-1 島松丘陵

BⅢ-2 白老丘陵

- B II - 3 小樽丘陵
- B II - 4 余市丘陵
- B II - 5 室蘭丘陵
- B II - 6 胆振丘陵
- B II - 7 寿都丘陵
- C I 石狩台地
- C II 勇払台地
 - C II - 1 追分台地
 - C II - 2 勇払北部台地
 - C II - 3 勇払中部台地
 - C II - 4 勇払南部台地
- C III 半島北部台地
 - C III - 1 野幌・千歳台地
 - C III - 1 a 野幌台地
 - C III - 1 b 千歳台地
 - C III - 2 白老台地
 - C III - 3 胆振台地
 - C III - 4 岩内・ニセコ台地
 - C III - 4 a 共和台地
 - C III - 4 b 岩内台地
 - C III - 4 c ニセコ台地
 - C III - 5 真狩・喜茂別台地
 - C III - 5 a 真狩台地
 - C III - 5 b 喜茂別台地
 - C III - 6 寿都台地
 - C III - 6 a 寿都東部台地
 - C III - 6 b 寿都西部台地
- D I 石狩湾岸低地
 - D I - 1 花畔砂丘地
 - D I - 2 石狩低地
 - D I - 3 札幌扇状地
 - D I - 4 惠庭・千歳低地
- D II 胆振沿岸低地
 - D II - 1 勇払低地
 - D II - 2 室蘭低地
 - D II - 3 長流川低地
- D III 後志沿岸低地
 - D III - 1 余市低地
 - D III - 2 岩内低地
 - D III - 3 尻別川低地

D II - 4 寿都低地

D VI 内陸低地 (倶知安低地)

1 - 3 地形区の概要

A I 増毛山地は、大部分が第三紀層よりなり、一部には安山岩も分布している。地形区としてのまとまりからすれば、さらに北東 (地区外) にまで連続する。

本地域の増毛山地は、幌別岳、浜益岳の一部を除き大部分は中・小起伏山地よりなり、海岸では急崖をなして日本海に臨んでいる。

A II 勇払山地は、夕張山地の一部であり、地形的にはさらに北方 (地区外) に続いている。

この地域は、勇払山地の一部に大・中起伏山地がみられるが、大部分は小起伏山地をなしており、高度もあまり高くない。

A III 半島北部山地は、石狩低地帯の南西に位置し、地形は積丹山地や狩場山地の一部に大起伏山地がみられるのみで、大部分は中・小起伏山地とそれらの山麓地からなっている。これらの山地の間に雷電、ニセコ、有珠、恵庭、樽前等の諸火山が噴出しているが、新しい時代に形成されたこれらの諸火山は、大・中起伏火山をなすものが多く、小起伏山地は比較的少ない。

B I 厚田丘陵は、増毛山地の南方に位置し、比高 100m 以下の小起伏丘陵をなし、第三紀層よりなる。

B II 勇払丘陵は、勇払山地の西方に位置し、北西～南東の方向をとり、石狩低地帯と平行した分布を示している。地形は、大起伏丘陵が大部分を占め、これらに囲まれて小起伏丘陵が分布する。

B III 半島北部丘陵は、千歳市西方、白老、小樽、余市、洞爺湖東岸、寿都等に散在する。千歳市西方の島松丘陵、白老丘陵、小樽丘陵は、比較的まとまった広い面積を有し、地形は大起伏丘陵をなすものが多く、小起伏丘陵の面積は少ない。他の丘陵は比較的小面積で、大起伏丘陵が多い。

C I 石狩台地は、厚田丘陵と石狩低地に囲まれており、北海道においても標式的な段丘地形の一つで、上・中・下位の砂礫台地をなしている。

C II 勇払台地は、勇払丘陵と勇払低地にはさまれている地域で、勇払丘陵と同様に石狩低地帯に平行した分布をなしている。安平川、厚真川、鱒川等により、北から南に、追分台地、勇払北部台地、勇払中部台地、勇払南部台地に四分され、何れも中・下位のローム台地をなしている。

C III 半島北部台地は、半島の各地に分布する台地で、このうち野幌・千歳台地や真狩・喜茂別台地は比較的まとまった広い面積を占め、何れもローム台地をなし、一部は火山灰砂台地となっている。その他ローム台地は、白老地方やニセコ・雷電火山周辺にも見いだされる。これに対し砂礫台地や岩石台地は、各河川沿いや海岸に小規模に分布するにすぎない。

D I 石狩湾岸低地は、花畔砂丘地や札幌扇状地、石狩低地、恵庭・千歳低地を包含するもので、大部分は石狩川や千歳川沿いの沖積低地をなし、内陸砂丘、自然堤防や扇状地も見いだされる。

D II 胆振沿岸低地には、勇払低地、室蘭低地と長流川低地が含まれ、前二者は三角州性低地であり、後者は三角州性低地と扇状地性低地よりなる。

D III 後志沿岸低地は、余市川、堀株川、尻別川、朱太川の各河川沿いの低地で、扇状地性低地と三角州性低地よりなる。

D IV 内陸低地は、羊蹄山北部の倶知安町に属する低地で沖積低地をなしている。

瀬川秀良 (北海道教育大学)
奈良部理 (")
野川潔 (")

2. 表層地質の分布とその性状等の概要

2-1 一般地質

地質構成から本地区を概観すると、石狩～苫小牧低地帯を境にして、西部は西南北海道のいわゆるグリニタフ地域に含まれ、多くの鉱床の賦存地帯であり、また火成活動の著しい地域である。これに対し、石狩北部（樺戸山地～増毛山地）、および胆振東部（日高の西縁部）は堆積岩を主体とした非グリニタフ地域で、西部地域とはっきり区別される。全地域の地質時代は、先第三系から新第三系まで広い範囲にわたっている。これからのべる地質概要は、まえにのべた地域を中心として進める。

2-1-1 西部地域（石狩南部、後志、胆振西・東部の一部）

この地域はすでにのべたように火成活動の激しい地域で、火山性岩石が広く発達するが、固結～未固結堆積物も分布している。地質構造は定山溪・積丹半島にかけて色々な方向の断層が発達し、複雑な構造を示している。

固結～半固結堆積物は古第三系～第三系に属するものがある。古第三系は後志南部の大平山周辺に分布する粘板岩で、この地域の基盤となっている。また、第三系中新統のものは、泥岩、および礫岩で、泥岩は後志南部・積丹半島・定山溪周辺に分布する。礫岩は、積丹半島基部のものは第三系訓縫統の基底を主体とし、このほかに点在して分布するものは、訓縫統中部、八雲統下部の礫岩を含んでいる。第三系鮮新統のものは、砂岩、砂岩・泥岩互層で、砂岩は黒松内周辺・積丹半島・札幌南部に分布し、半固結のものも含む。砂岩・泥岩互層はおもに室蘭の輪西～幌別川に分布する。

未固結堆積物は第四系更新統～完新統に属する。第四系更新統のものは砂・礫・粘土、礫・砂がある。砂・礫・粘土は野幌丘陵・赤井川盆地・倶知安市街地周辺・登別周辺に分布し、全般に偽層が発達している部分をとまなり。また、この堆積物は野幌層で代表されるが、一部は第三系鮮新統を含む可能性がある。礫・砂は豊平川・余市川・積丹川流域と、銭函・寿都の海岸、手稲の国道沿いに分布する。これは段丘堆積物で、小規模なものは省略した。第四系更新統～完新統のものには碎屑物がある。碎屑物はニセコ山地周辺・伊達東方の山麓・赤井川盆地周辺に分布する。これは後背山地の崩壊したもので崖錐堆積物であり、小規模なものは省略した。第四系完新統のものは礫・泥炭・粘土・砂、礫・砂・粘土がある。礫は豊平川・発寒川扇状地、および恵庭市街地周辺に分布する。これは扇状地を構成する堆積物であって、小規模なものは省略した。泥炭は石狩、苫小牧低地帯に主に分布する。これは沖積低地の後背湿地や谷底平野の一部を構成するもので、高位・中間・低位泥炭を一括して表わした。粘土もおもに石狩・苫小牧低地帯に分布する。沖積低地を構成するものの一つである。なお、ここでは三角州堆積物、自然堤防堆積物を一括した。砂は、石狩湾岸、苫小牧から室蘭の海岸沿い、伊達の海岸が代表的な分布地である。これは海浜砂、砂堤列、砂丘などの構成物を一括した。礫・砂・粘土はこの地域の各河川流域に分布するもので、いわゆる汜らん原堆積物である。

火山性岩石は第三系～第四系に属するものがある。第三系中新統のものに流紋岩質岩石がある。これは積丹半島基部、定山溪の天狗岳西方、および迷沢山の西に溶岩、岩脈として分布する。第三系中新統～鮮新統のものは、玄武岩質岩石・火山角礫岩質岩石・凝灰岩質岩石がある。玄武岩質岩石は胆振西部、積丹半島に溶岩・岩床・岩脈として分布する。火山角礫岩質凝灰岩は、石狩、後志、胆振西部の山地に広く分布する。これは基性～酸性の火山角礫岩、集塊岩を一括したものである。凝灰岩質岩石は、定山溪、積丹半島、胆振の北湯沢、幌別川上流、豊浦西部、島牧周辺、支笏湖西部の千歳鉱山周辺に分布する。これは基性～中性～酸性の凝灰岩、凝灰角礫岩、火山礫凝灰岩を一括したものである。第三系中新統～第四系完

新統のものに安山岩質岩石がある。これは安山岩質溶岩、石英安山岩、プロピライトを一括して扱ったもので、山地や火山体を形成して、西部地域の全域に分布する。中でも、空沼岳、札幌岳、余市岳、昆布岳などを古い方の火山の代表とすれば、新期火山には樽前山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ火山群、狩場山、有珠山、昭和新山などがある。次に、第四系更新統～完新統のものに、軽石流堆積物がある。この堆積物は未固結の軽石流、火山灰流、および固結の溶結凝灰岩を一括したもので、支笏・洞爺・倶多楽カルデラを中心に広く分布する。未固結の軽石流は、九州のシラスといわれているものに非常によく似ている。第四系完新統と考えられるものに、火山碎屑物、ローム、火山灰がある。火山碎屑物は羊蹄山、有珠山、樽前山などの周辺に分布する。この堆積物は初生的な火山噴出物が主体で、火山岩塊、泥岩、流れ山などを一括したものである。ロームはニセコ火山群、羊蹄山周辺の台地に分布する。未固結の細粒褐色火山灰で、層厚が2 m以上あると思われる範囲を図示した。また、火山灰も同様に扱った。その分布は支笏東方地域で、樽前火山、恵庭火山の火山灰、軽石を一括して図示した。深成岩類には花こう岩質岩石、斑岩がある。花こう岩質岩石は、上目名周辺、島牧村南部、定山溪の南に分布する。これは先第三系～第三系中新統の花こう岩、花こう閃緑岩等を一括した。斑岩は第三系中新統の石英斑岩で、主に定山溪、積丹半島に分布する。変成岩類には結晶片岩質岩石があり、後志の南京極東方にわずかに分布する。これは石英、絹雲母片岩で、時代未詳である。

2-1-2 石狩北部地域（樺戸、増毛山地）

この地域の樺戸山地には、固～未固結堆積物が広く分布し、増毛山地は主に火山性岩石が分布する。地質構造は南北方向の俊別背斜軸と、これにほぼ平行な当別向斜軸が走っている。さらに幌内山と円錐峰の間にはドーム構造がある。また、樺戸山地内には北西方向ないし東西方向、南北方向に近い断層が発達している。

固結～半固結堆積物は先第三系～第三系に属する。先第三系のもは粘板岩で、別狩岳山地、隈根尻山西方、浜益川上流に分布する。これは粘板岩・頁岩を一括したものである。古第三系のもは泥岩で、厚田、当別、浜益にかけ分布する。泥岩、頁岩を一括したもので、代表的な地層は厚田層である。第三系中新統に属するものは礫岩、砂岩・泥岩互層がある。礫岩は樺戸の神居尻山、およびその南にわずかに分布する。砂岩・泥岩互層は樺戸山地の東部に分布する。この地域では発足層が代表的な地層である。また、鮮新統のものに砂岩がある。これは石狩、当別、および浜益の群別川流域に分布する。頁岩を一括したもので、盤の沢・当別層が代表的な地層である。

未固結堆積物は第四系に属する。第四系更新統のものに砂、礫、粘土がある。これは当別町の西方にわずかに分布する。この地域では伊達山層、獅子内層が代表的なものである。このほか第四系として礫・砂、礫・砂・粘土がある。前者は石狩高岡、当別中小屋に分布する段丘堆積物で、後者は各河川流域に発達する沓らん原堆積物である。

火山性岩石には第三系～第四系に属するものがある。第三系中新統～鮮新統のもは、玄武岩質岩石、火山角礫岩質岩石、凝灰岩質岩石がある。玄武岩質岩石は浜益の雄冬岬南方に、溶岩、岩床状に分布する。火山角礫岩質岩石は増毛山地に広く分布する。また、凝灰岩質岩石は当別町北部にわずかに分布する。

第三系～第四系に属するものは安山岩質岩石で、増毛山地、および濃屋岳の周辺部に溶岩、岩脈状に分布する。

深成岩類には輝緑岩質岩石が隈根尻山にわずかに分布する。これは空知層群に属する。

2-1-3 胆振東部（日高西縁部）

この地域は固結～半固結堆積物が広く発達しており、火山性岩石、深成岩類はわずかに分布する。地質構造はほぼ南北性の断層、および東西性の断層が発達するほか、南北方向の向背斜軸が卓越し、複雑な構

造を示している。

固結～半固結堆積物は先第三系～第三系に属す。先第三系のもは粘板岩で、北部の支庁境界に分布する。これは空知層群の粘板岩、頁岩を一括したものである。白亜系のものには泥岩、砂岩・礫岩、砂岩・泥岩互層、砂岩がある。泥岩は富内から楓峠にかけてほぼ帯状に分布する。これはえぞ層群の泥岩、頁岩を一括した。この地域では断層、褶曲による破碎を著しく受けている。砂岩・礫岩は平岡～稲里にかけてほぼ南北に分布する。これは函淵層群、空知層群の一部の礫岩・砂岩を一括した。砂岩・泥岩互層はこの地域の北部に分布する。一般に泥岩に富んだ互層で、えぞ層群の一部である。砂岩は穂別町北部、厚真川上流に分布する。これは石狩層群、および川端統の一部である。古第三系～第三系のものに泥岩があり、ほぼ全域に広く分布する。これは古第三系～第三系の各層準の泥岩、頁岩を一括した。代表的な地層として幌内層、稚内層、八雲層などで、塊状泥岩、硬質頁岩を含む。また、断層、褶曲など破碎を受けているので、地すべり、崩壊が発生しやすい。第三系のものに砂岩・泥岩互層がある。前者はほぼ全域に分布する。これは主に第三系中新統中部以上の各層準に含まれる互層を一括した。後者は鶴川町北部、厚真町西部、追分町西部に分布する。これは滝の上統、川端統、滝川統の礫岩を一括した。

未固結堆積物は第四系に属し、礫・砂、砂、礫・砂・粘土がある。礫・砂は鶴川中流域に分布する段丘堆積物である。砂は安平川流域、厚真川中流域に分布する。河川流域で砂に富んだものを図示した。礫・砂・粘土は各河川流域に分布する礫を主体とした氾らん原堆積物である。

火山性岩石には第四系に属する火山灰がある。これは南部地域の丘陵地に分布する。樽前火山、恵庭火山の噴出物で、火山灰、軽石を一括した。ここでは層厚2m以上を図示した。

深成岩類には蛇紋岩、輝緑岩質岩石がある。蛇紋岩は支庁境界近くに分布する。塊状および片状の蛇紋岩で先第三系に属する。輝緑岩質岩石は、穂別町の坊主山にわずかに分布する。これは空知層群に属する。

2-2 応用地質

地区内には地下資源として有用鉱物、温泉、骨材などの資源が賦存している。また、資源とは別に、いくつかの地すべり地崩壊地が存在する。

有用鉱物資源は、金属鉱物として金、銀、銅、鉛、亜鉛、水銀、クロム、硫化鉄、鉄（褐鉄鉱）、砂鉄などがあり、非金属にはマンガン、硫黄、重晶石、石炭、石油、珪石、ろう石、珪藻土など、多くの種類がある。これらの資源のうち現在稼行しているのは、石狩では豊羽鉱山（鉛・亜鉛）、千歳鉱山（金・銀）、後志では大江鉱山（マンガン）、松倉鉱山（重晶石）、轟鉱山（金・銀）、胆振では洞爺鉱山（ろう石）、白老鉱山（重晶石）などがある。

温泉は数多く分布しているので、このうちから代表的な温泉をあげると、石狩の定山溪、後志のニセコ周辺、胆振の洞爺、北湯沢、登別温泉などである。

骨材は安山岩質岩石を対象に生産している。石狩では札幌の硬石山、西野のほか、後志、胆振管内にも多くの砕石箇所がある。

地すべり地については、規模の大きなものをひろって図示したが、変質帯として記入した箇所の中にも地すべりの危険性が充分考えられる。

小山内 熙（北海道立地下資源調査所）
松下 勝 秀（ " ）
松井 公 平（ " ）

3 土壌の分布とその性状および生産力可能性等の概要

3-1 土壌の類別および作図の方法

本調査における土壌の類別は、表-1の土壌統群一覧表に示した基準に従って実施した。

図示単位は原則として土壌統群を使用した。山地、丘陵地地域の土壌のうち線状あるいは小斑状に細かく分布するために、本縮尺では図示困難ないくつかの土壌統群については、それらの混在相の規則性に基づいて、表-2に示すように10の土壌混在区を設け、それを作図単位とした。すなわち、表-1において※印のついた9の土壌統群は、それぞれ単独では図示単位として使用されておらず、他の土壌統群との組合せ（土壌混在区）で図示されている。なお、分級、面積計測など土壌図を使った一連の作業は、表-1の土壌統群（※印を除く）と表-2の土壌混在区について行なった。

また、表-1、表-2のうち、本図幅内に分布しなかったものが3土壌統群（湿性くろぼく土壌a・淡色くろぼく土壌a・赤色土壌）あり、作図できる規模がなく、図示しなかった混在区が2つ（ポドゾル化土壌Ⅰ・ポドゾル化土壌Ⅱ）あった。柱状図は表-1の土壌統群ごとに示した。（本図幅内に分布しなかったものは除く）。

3-2 山地および丘陵地の土壌

3-2-1 全域の概況

本地域の山地、丘陵地には、低海拔から褐色森林土、暗色系褐色森林土、ポドゾル化土壌という垂直構成が見られる。ポドゾル化の程度は全般に弱く、基調になるのは褐色森林土（酸性）である。この褐色森林土は全般に埴質緻密で、堅果状構造の発達したものが多い。ポドゾル化土壌は褐色森林土の分布領域においても乾燥を受け易い尾根筋に生成されることが多く、褐色森林土とカタナを形成している部分がある。海拔高を増すに従い、ポドゾル化の程度は強くなり、海拔約700m以上では暗色系褐色森林土とカタナを形成している。

この地域には火山抛出处の影響を強く受けた地区が多く、山麓部には各種くろぼく土、抛出处未熟土が広く分布し、また開析の進んだ山腹では、これらが褐色森林土とモザイクを呈していることが多い。

3-2-2 石狩北部山地（浜益村・厚田村・当別町に含まれる山地）

暑寒別火山付近では安山岩類を、地勢根尻山付近では古生層を、また低海拔山地では新第三紀層をそれぞれ母材にした褐色森林土が広く分布する。本地区の大部分は褐色森林土Ⅱ群域であり、1部にⅠ群域が見られる。やや高い山地には、褐色森林土-乾性ポドゾル化土壌群域および暗色系褐色森林土-ポドゾル化土壌群域があり、さらに高山帯にはポドゾル化土壌-高山性岩屑土壌モザイクがあるが、これら3者の分布面積は小さい。山地のほとんどが林地であり、広葉樹林が多く、ついで針広混交林である。造林地は少ない。海岸に沿って岩層土壌-岩石地モザイクが細長く分布している。

3-2-3 石狩西部山地（札幌市・恵庭市・千歳市に含まれる山地）

高海拔地には緩斜面を残した安山岩地があり、そこには泥炭土、グライ土を局所的に随伴した暗色系褐色森林土-ポドゾル化土壌群域が広く分布している。局所的急斜面を除き一般に火山灰層が保存されており、それが主要母材になっている。森林限界以上には若干の岩石地、高山草原土を伴ったポドゾル化土壌-高山性岩屑土壌、モザイクがある。

表 - 1 土 壤 統 群 一 覧 表

大 分 類 (土 壤 群)	中 分 類 (土 壤 亜 群)	小 分 類 (土 壤 統 群)	
岩石地	岩石地	岩石地※	
岩屑土	高山性岩屑土	高山性岩屑土※	
	岩屑土	岩屑土※	
未熟土	残積性未熟土	残積性未熟土※	
	砂丘未熟土	砂丘未熟土※	
		湿性砂丘未熟土※	
	火山抛出物未熟土	火山抛出物未熟土※	
粗粒火山抛出物未熟土※			
湿性粗粒火山抛出物未熟土※			
くろぼく土	累層くろぼく土	累層くろぼく土※ 湿性累層くろぼく土※	
	くろぼく土	くろぼく土 a (くろぼく土) くろぼく土 b (ローム質くろぼく土) 湿性くろぼく土 a (くろぼく土) 湿性くろぼく土 b (ローム質くろぼく土)	
		未熟くろぼく土	未熟くろぼく土※ 湿性未熟くろぼく土※
		淡色くろぼく土	淡色くろぼく土 a (くろぼく土) 淡色くろぼく土 b (ローム質くろぼく土)
	褐色森林土		乾性褐色森林土※ 褐色森林土※ 湿性褐色森林土※ 褐色森林土Ⅳ
暗色系褐色森林土		暗色系褐色森林土※	
ポドゾル		乾性ポドゾル	乾性ポドゾル化土※
	湿性ポドゾル	湿性ポドゾル化土※	
赤黄色土	赤色土	赤色土※	
暗赤色土	火山性暗赤色土	火山性暗赤色土※	
褐色低地土	褐色低地土	褐色低地土※	
		粗粒褐色低地土※	
灰色低地土	灰色低地土	細粒灰色低地土※	
		灰色低地土※	
		粗粒灰色低地土※	
グライ土	グライ土	細粒グライ土※	
		粗粒グライ土※	
泥炭土	グライ台地土	グライ台地土※	
	高位泥炭土	高位泥炭土※	
	中間泥炭土 低位泥炭土	中間泥炭土※ 低位泥炭土※	

※ 単独では図示せず、他の土壌統群との組合せ（混在区）で図示した。

表--2 混在相図示単位一覧表 (山地・丘陵地について)

土 壤 混 在 区	主 要 構 成 土 壤 (統 群)
高山性岩屑土壌— 岩石地	高山性岩屑土壌・岩石地 (モザイク配列)
岩屑土壌— 岩石地	岩屑土壌・岩石地 (モザイク配列)
褐色森林土Ⅰ	乾性褐色森林土壌 (尾根筋) ・褐色森林土壌 (中腹) ・ 湿性褐色森林土壌 (斜面下部) のカテナ配列。面積比で乾 性が25%以上をⅠ、湿性が25%以上をⅢ、乾湿それぞれ 25%未満をⅡとした。
褐色森林土Ⅱ	
褐色森林土Ⅲ	
褐色森林土— 粗粒火山抛出处未熟土壌	
褐色森林土— 粗粒火山抛出处未熟土壌	褐色森林土壌・粗粒火山抛出处未熟土壌
褐色森林土— くらぼく土	褐色森林土壌・各種くらぼく土壌
褐色森林土— 乾性ポドゾル化土壌	褐色森林土壌 (山腹) ・乾性ポドゾル化土壌 (尾根筋)
暗色系褐色森林土— ポドゾル化土壌	暗色系褐色森林土壌 (山腹) ・ポドゾル化土壌 (主に乾性、 尾根筋)
ポドゾル化土壌Ⅰ	乾性ポドゾル化土壌・暗色系褐色森林土壌・褐色森林土壌
ポドゾル化土壌Ⅱ	湿性ポドゾル化土壌・乾性ポドゾル化土壌・暗色系褐色森林 土壌・褐色森林土壌
ポドゾル化土壌— 高山性岩屑土壌	ポドゾル化土壌(主に乾性、ハイマツ群落下)・高山性岩屑土壌

低海拔山地のうち豊平川流域山地の中腹以下は主に第三紀層からなり、急峻で土層は薄く、火山抛出处の保存は悪い。主に第三紀層を母材にした褐色森林土Ⅱ群域からなる。札幌市街地西部の安山岩山地も褐色森林土Ⅱ群域である。

恵庭市西部の波状台地にはくらぼく土壌が広く分布し、やや開析を受けた部分には褐色森林土—くらぼく土モザイク土となる。

3-2-4 後志東部山地 (小樽市・余市市・赤井川村・仁木町・喜茂別町東部・京極町東部・倶知安町北部・共和町東部に含まれる山地)

分布状況はほろ石狩西部山地と同様であるが、小樽、余市両市の海岸寄りに暗赤色土壌が点在している。また喜茂別、京極、倶知安3町の上麓部では火山灰層が厚く、ローム質のくらぼく土壌および淡色くらぼく土壌、ならびにくらぼく土壌が広い。

3-2-5 後志中部山地 (蘭越町・ニセコ町・倶知安町・京極町・喜茂別町・留寿都町・真狩村に含まれる主として火山地)

基盤の第三紀層山地とその上に形成された安山岩類からなる数層の火山地があり、全域に火山灰が厚い。山麓緩斜面には各種くらぼく土が広く分布し、中腹に褐色森林土Ⅱ群域、その上位に暗色系褐色森林土—ポドゾル化土壌群域が見られる。さらに上位のハイマツ帯にはポドゾル化土壌—高山性岩屑土壌モザイクがあり、羊蹄山火口附近には高山性岩屑土壌—岩石地モザイクがある。また羊蹄山西麓には岩屑土壌—岩石地モザイクがある。

3-2-6 積丹山地 (古平町・積丹町・神恵内村・泊村・共和町北部に含まれる山地)

余別岳、天狗岳など1部の山地が安山岩類で構成されているだけで、大部分は新第三紀層からなり、これら岩石を母材にした褐色森林土Ⅱ群域が広い。高海拔部に暗色系褐色森林土—ポドゾル化土壌群域、ポドゾル化土壌—高山性岩屑土壌モザイクが見られるが、いずれも分布面積は小さい。

海岸台地に、林野土壌でいう黒色土が点在するが、火山灰の含量は少ない。海岸の急崖には岩屑土壌—岩石地モザイクが細長く連なっている。

3-2-7 後志西部山地（寿都町・黒松内町・島牧村に含まれる山地）

狩場火山一帯が安山岩類で、また大平山附近が古生層で構成されているほかは第三紀層からなり、これら各種岩石が土壌母材となっている。開析の進んだ山地で、褐色森林土—乾性ポドゾル化土壌群域がかなり広く、狩場山、大平山の高海拔部には暗色系褐色森林土—ポドゾル化土壌群域、ポドゾル化土壌—高山性岩屑土壌モザイクが見られる。

海岸沿いの急崖、狩場山西麓には岩屑土壌—岩石地モザイクがあり、海岸段丘には林野土壌でいう黒色土（ただし非火山灰性）が点在している。くろぼく土壌は黒松内市街地西部の山麓緩斜面にまで認められ、それより西にはほとんど分布していない。

3-2-8 胆振東部山地（穂別町・鶴川町・厚真町に含まれる山地）

樽前火山の粗粒抛出物は本地区のほぼ全域に降下した。しかし北部（上流部）では降下量が少なかつただけでなく、山地急斜面では抛出物は流去し、ほとんど認められないか、あってもパッチ状または極めて薄い層として認められるに過ぎない。従って北部では各種基盤岩石（古生層・中性層・第三紀層・蛇紋岩など）を主要母材にした褐色森林土が広く分布している。多くは褐色森林土Ⅱ群域であるが、福山附近の蛇紋岩山地では褐色森林土Ⅲ群域である。

海岸に近い南部の緩斜山地には粗粒火山抛出物未熟土壌が広く分布し、中部山地には褐色森林土—粗粒火山抛出物未熟土壌モザイクが見られる。上流部の支庁界稜線に暗色系褐色森林土—ポドゾル化土壌群域がわずか分布する。

3-2-9 胆振中部山地（苫小牧市・白老町・登別市・室蘭市に含まれる山地）

いくつかの火山（安山岩類）と火山性台地（熔結凝灰岩・火山抛出物）からなり、土壌の主要母材は抛出物である。この地区を最も特徴づけているのは粗粒火山抛出物未熟土壌であり、それは白老町、苫小牧市に広く、千歳市にまで及んでいる。室蘭市北部山地、登別市東部山地には未熟くろぼく土壌が広い。

開析の進んだ山腹には褐色森林土—粗粒火山抛出物未熟土壌モザイクがある。鷲別岳一帯には褐色森林土Ⅱ群域が、また徳舜磐山一帯には暗色系褐色森林土—ポドゾル化土壌群域があり、山頂部にはポドゾル化土壌—高山性岩屑土壌モザイクがわずかある。

3-2-10 胆振西部山地（伊達市・大滝村・虻田町・洞爺村・豊浦町に含まれる山地）

洞爺湖周辺には火山抛出物未熟土壌が広く、有珠火山周辺ではそれが粗粒質である。礼文華峠附近には褐色森林土Ⅰ群域、褐色森林土—乾性ポドゾル化土壌群域がある。

久保哲夫（農林省林業試験場北海道支場）

山本肇（"）

塩崎正雄（"）

3-3 台地及び低地の土壌

3-3-1 概要

本地区の台地・低地の土壌は、樽前山、有珠山、羊蹄山などの火山に由来する抛出物の影響の有無と、その程度によって特徴づけられる。

東胆振地域及び札幌地域南部は、樽前、有珠起源の浮石礫よりなる粗粒火山抛出物未熟土、西胆振地域は、有珠起源の比較的細粒な火山灰よりなる抛出物未熟土、後志地域と札幌地域中部は、羊蹄山と恵庭岳

起源の比較的古い火山灰を母材とするくろぼく土が主要なものであり、その生産力もそれぞれ異なり、土地利用もそれを反映している。

火山抛出物の影響の小さい台地の土壌は、札幌地域北部（灰色台地土）と後志地域（褐色森林土）にみられる。

低地は、殆んど水田として利用されているが、灰色低地土が主体をなし、一部は褐色低地土、グライ低地土などである。特に、石狩川下流域の灰色低地土は、生産力が高く古くから水田として利用されており、道央稲作地帯の一部を占めている。

泥炭土は、各地域にみられるが、石狩川下流域に最も広く分布し、大部分は土地改良が行なわれ水田として利用されている。

3-3-2 札幌地域

石狩川下流低地帯には、泥炭土が広く分布している。これらは、低位及び高位のものが相半ばしており、中間泥炭土は少ない。現在では、いずれも土地改良が行なわれ、殆んど水田として利用されている。生産力は低くないが、米質が不良な点に問題がある。

石狩川及びその支流などの河川流域には、主として細粒質の灰色低地土と、一部グライ土がかなり分布し、古くから水田として利用されており、生産力が高い。

なお、河川に接した部分には、褐色低地土も各地に散在しているが、その面積は少ない。

また、石狩湾の沿岸には、砂丘未熟土がかなり広く分布しているが、その大半は水田として利用されており、生産力は低い。

札幌市と江別市の市街地を結ぶ線以南は、台地で、恵庭岳 a 層に由来するくろぼく土でおおわれており、畑地として利用されている。また、恵庭市以南は、樽前山 a 層に由来する粗粒火山抛出物未熟土であるが、低湿なものも相半ばして分布している。粗粒火山灰の被覆の薄い地域で、乾性ものは畑地に（一部は国有林）、湿性ものは水田に利用されているが、いずれも生産力は低い。なお、千歳市街地以南の粗粒火山灰の厚い地域は、生育の悪い樹林地となっている。

当別・石狩町の高岡から厚田村海岸台地には、重粘質密な灰色台地土が分布し、畑地として利用されているが、生産力は低い。

なお、近年、札幌市及びその周辺の急速な宅地の拡大に伴い、灰色低地土、くろぼく土及び低位泥炭土などの農地の減少が目立っている。

3-3-3 後志地域

この地域は、褐色森林土（約 34%）、低地土（約 29%）及びくろぼく土（約 28%）が大部分を占め、このほか、未熟土、暗赤色土、泥炭土などが分布している。主要作物は、小樽市周辺では果樹、そ菜等、羊蹄山周辺はばれいしょ、アスパラガス、豆類等であるが、黒松内周辺では、濃霧地帯のため酪農経営となっている。また、その他の低地帯では、水利条件の良いところでは水田として利用されている。

褐色森林土のうち、約 78% は洪積台地に分布し、その他は集塊岩、安山岩の残積性土壌である。主として、果樹、そ菜、ばれいしょ、麦類、豆類等が栽培されている。低地土の大部分（約 78%）は褐色低地土で、その大半は粗粒質で、細粒質のものは極めて小面積であり、水田として利用されるものが多い。灰色低地土は、黒松内方面に広く分布しているが細粒質で、水田として利用されている。グライ土は細粒質で、極めて小面積である。

くろぼく土は、主として羊蹄山、ニセコアンヌプリ周辺に分布し、羊蹄山の抛出物（Y₀~a）で噴出時期が古い。この地域は多雪地帯であるため、融雪時の土壌侵食により表土が薄く淡色くろぼく土となるもの、及び湿性を帯び腐植が多いものが分布している。（約 26%）いずれも磷酸吸収力が強い。

暗赤色土は、小樽周辺の集塊岩地帯に分布し、下層が堅密で傾斜地のため侵蝕を受け易い。
砂丘未熟土では、近年西瓜・ソロン・ぶどう・いちごなどの作付が盛んに行なわれている。
泥炭土は、高位泥炭土及び低位泥炭土であるが、面積は極めて少なく、水田として水田として利用されている。

3-3-4 東胆振地域

この地域は、大部分が典型的な粗粒火山抛物体未熟土におおわれている。苫小牧市以東は、主として樽前山に、白老町以西は、有珠山に由来する火山砂礫のために生産力は低い。

低い台地では、有機物の補給が必須な土壌であり、草地利用を主体とする、道内でも有数の酪農地帯を形成している。

低地には、湿性粗粒火山抛物体未熟土が多く、地下水位が高い等の土壌条件と、農期間の前半に農霧の影響がある等の気候条件から、原野のまま広く分布し、特異な植物景観がみられる。なお、最近にいたり、苫小牧東部大規模工業基地開発地域として開発が予定されている。

この低地と低い台地との間には、若干の低位泥炭土が分布し低湿地になっている。

鶺鴒川、厚真川流域の沖積地には、生産力が比較的高い褐色低地土と灰色低地土が分布し、主として、水田に利用されており、胆振の穀倉地帯とも云われている。

追分、厚真、早来の低地には、火山抛物体未熟土のほか、火山砂をはさむ低地土が多く、排水良好な土壌のため、厚真米と称される良質米の産地として知られている。

3-3-5 西胆振地域

この地域の主要な土壌は、火山抛物体未熟土、粗粒火山抛物体未熟土及び黒ぼく土である。

火山抛物体未熟土は、有珠山に由来するもので、洞爺湖周辺に分布し、本道の火山灰土の中では特異的に塩基類が多く、主要粘土鉱物はモンモリロナイトである。この土壌は、肥沃で生産力が高く、気候も北海道としては温暖な地域に属しているため、百年の伝統を誇る高級菜豆の産地になっている。

粗粒火山抛物体未熟土は、有珠山近傍に分布し、保水力が乏しく、主として麦類が作付されており、一部果樹園（りんご）として利用されている。

黒ぼく土は、豊浦付近、伊達南部、登別のそれぞれ台地に分布している。豊浦周辺の黒ぼく土は、羊蹄山麓真狩に連続し、付近の褐色森林土とともに、ばれいしよの主産地を形成しており、生産力はかなり高い。伊達南部では畑地として利用されているが、登別は気候条件に恵まれないため、一部が草地として利用されているにすぎない。

褐色低地土は、伊達、登別に分布し、生産力はやや高く、主として野菜畑として利用されているが、一部水田にも利用されている。

佐々木 龍 男 (北海道農業試験場)

富 岡 悦 郎 ()

天 野 洋 司 ()

音 羽 道 三 ()

4-1 土地利用現況等の概要

4-1-1

(1) 本地区は、北海道のほぼ中央に位置し、行政区域としては、石狩・後志・胆振の3支庁を包含し、その面積は、11,555K㎡で、北海道総面積（83,511K㎡、歯舞諸島、色丹島、国後・択捉島を含む。）の約14%を占めている。

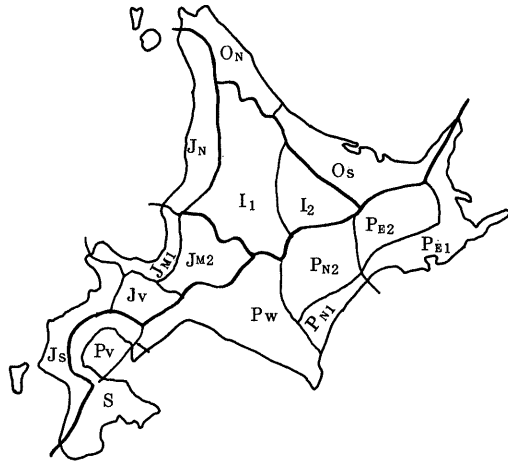
地区の北は、日本海・石狩湾に面し、北西には積丹半島が突出している。北東は、暑寒別岳（1,491m）を有する増毛山地に続き、東は、石狩平野・馬追丘陵及び夕張山地に接している。また、南東は、日高幌尻岳（2,052m）を有する日高山脈の西縁部に続き、南は、大平洋・内浦湾（噴火湾）に面し、西は狩場山（1,520m）を有する狩場山地に続いている。

(2) 本地区の気候は、次表にみられる如くであるが、これを概括すると、年平均気温は5～8℃、最暖月平均気温は21～22℃、最寒月平均気温は-4～-9℃で、降水量は一般に春期には少ない。また、積雪量は、日本海側が多く、大平洋側は少ない。

北海道の気候区分

区 分		年平均気温	最暖月平均気温	最寒月平均気温	降水の特徴	その他特殊事項	摘 要				
S	南 端 部	8～9℃	21～23℃	-2～-4℃	早春季少し	夏季及初秋豪雨あり					
J _S	日 本 海 側	南 部	8 内 外	21～22	-3～-5	晩春季少し	後志地域の西部				
J _{M1}							中 沿 岸	-4～-6	春季少し	札幌地域の日本海沿岸部・後志地域の北東部	
J _{M2}		部 平 野		-6～-8	札幌地 域						
J _N		北 部		6～7	20 内 外	-5～-8	早春季少し				
J _V		後志火山地域		5～6	21～22	-7～-9	春季少し	積雪多し	後志地域の東部・南部		
P _V	太 平 洋 側	噴火湾沿岸	7～8	21～22	-5内外	早春季少し	西胆振地域				
P _W		胆振日高沿岸					-5～-8	西胆振地域の南東部 東胆振地域、札幌地域の南部			
P _{M1}		十 勝 根 釧 平					6 内 外	18～20	-7～-10	冬季少し	初夏霧多し
P _{M2}								20～21	-10～-11		
P _{E1}								3～6	17～19		-5～-8
P _{E2}	20 内 外		-8～-10	初夏霧多し							
O _S	オツ海 南 部	5～7	20 内 外	-7～-9	冬季春季共少し	流水多し					
O _N	ホ 北 部	5～6					18～20				
I ₁	内 盆 地 部	5～6	20～22	-9～-11	早春季少し	北部積雪多し 積雪多し					
I ₂	陸 山 岳 部	4～5	20 内 外	-11以下							

注 昭和37年北海道開発庁「北海道の土地利用」による。（札幌管区気象台資料）



(3) 地目別土地利用の現況をみると、農用地は1,229千haで11%、林野は8,550千haで74%、宅地は202千haで1.5%、その他は1,574千haで13%となっている。

農用地の利用状況（昭和47年北海道農業基本調査）についてみると、水田は、533千haで43%、畑は、596千haで48%となっている。

なお、畑のうち牧草畑は、215千haで、畑面積の36%を占めている。

林野の利用状況（昭和45年世界農林業センサス）は、次のとおりである。

林野面積を所有区分別にみると、国有林野が51%、公有林野14%、民有林野35%となっており、国公有林野の占める比率が高い。

樹種別にみると、カラマツ、トドマツ等の針葉樹林が、林地面積の約22%を占め、その他は広葉樹林である。また、人工林率は、林地面積の約17%で、カラマツ、トドマツ等の針葉樹が大部分を占めている。

次に、林野の公益的な科用をみると、保安林は、約2,262千haで林野面積の約26%を占め、このほか、自然休養林として、野幌自然休養林（16千ha）、ニセコ神仙沼（19千ha）等がある。

宅地は、札幌市の85千ha、小樽市の11千ha、室蘭市の14千ha、苫小牧市の19千ha等で、これらの4市で地区全体の宅地面積の約64%を占めている。今後、札幌市、苫小牧市及び両市の周辺においては、宅地の増大がみ込まれている。

自然公園は、国立、国定自然公園としては、支笏・洞爺国立公園（987千haの一部）、ニセコ・積丹・小樽海岸国定公園（193千ha）があり、道立自然公園としては、暑寒別自然公園（421千haの一部）、野幌森林公園（20千ha）、狩場・茂津多自然公園（233千haの一部）がある。

4-1-2 地域別土地利用の現状

本地区を広域生活圈単位に4地域に区分し、各地域の土地利用の現状をみると、以下の如くである。

(1) 札幌地域（札幌広域生活圈）

ア. 本地域は、石狩平野の中心に位置し、本道最大の都市である札幌市のほか、3市・3町・3村を含む3,551千haの地域で、本道総面積の約4.3%であるが、人口は約26%を占めている。

気候は、年平均気温7～8℃（札幌7.8℃（最近30カ年平均））、最暖月平均気温21～22℃

(札幌21.7℃)、最寒月平均気温は-4~-8℃で、降水量は、大平洋側気候区に属する千歳市近傍は冬期に少なく、その他の地域は一般に春期に少ない。積雪量は、手稲山地で3~4mに達するほかは、その他の山地で2~3m、平地では1~2m程度である。(札幌は、寒候期最深積雪で約103cmである。)なお、千歳市近傍は極めて少ない。

1. 土地利用の現況は、林野面積が2,263Km²で、地域面積の64%を占め、次いで、農用地が504Km²14%、宅地は119Km²3%、河川(石狩川及びその支流として豊平川、当別川、篠津川、千歳川、夕張川等)・湖沼(支笏湖、青山ダム、豊平峡ダム等)・その他が665Km²19%となっている。

•農用地

農用地のうち、水田面積は299Km²で、農用地面積の59%を占めているが、その分布は、石狩川低地帯である石狩川本流、篠津川、当別川、千歳川等の流域に集中している。

畑面積は、190Km²で農用地面積の38%を占めるが、その分布は、石狩町・当別町・厚田村の台地、野幌台地、石狩川左岸低地、美々台地及びネソコシ原野に集中している。

畑作物の作付構成比をみると、飼料作物56%(うち牧草が88%)、豆類17%(うち小豆が90%)、野菜11%(うち玉ねぎが43%で全道の玉ねぎ作付面積の23%を占めており、主として札幌市に作付されている。)となっている。

樹園地面積は、1Km²で、りんごが64%を占め、主として札幌市の豊平川河岸段丘に作付されている。

利用草地は、14Km²で、農用地面積の約3%を占め、主として千歳、石狩、当別、浜益に分布し、その殆んどが人工草地である。

•林野

林野面積は、2,263Km²で、その所有区分別内訳は、国有林野が68%、次いで民有林野20%、公有林野12%となっている。

林地面積は2,089Km²で、林野の92%を占めるが、大部分は天然林である。人工林は、336Km²で林地面積の約16%を占め、カラマツ・トドマツ等の針葉樹が主体であるが、恵庭岳山麓及び当別川流域の国有林に多い。また、未立木地は、94Km²で林地面積の約5%で、青山奥地、千歳川上流部の嶋松山周辺に多く、除地は104Km²で、林地面積の約5%を占める。

未利用草地(原野)は、174Km²である。

林野公益的な利用として、保安林は約724Km²で、主として手稲山地、当別北部及び野幌原始林、藻岩山等に分布している。このほか、自然休養林として約16Km²がある。

•自然公園等

自然公園としては、支笏・洞爺国立公園(定山渓・恵庭岳・支笏湖)、暑寒別道立自然公園の一部(増毛山地)、道立自然公園野幌森林公園など約580Km²である。

また、特別天然記念物野幌原始林(広島町)、天然記念物藻岩原始林、円山原始林(いずれも札幌市)がある。このほか、道の自然環境等保全条例に基づく自然保護地区が散在している。

•その他

都市計画区域としては、札幌圏(札幌市・当別市・広島町・石狩町を含む973.5Km²)、千歳・恵庭圏(千歳市・恵庭市を含む249.6Km²)が設定されており、都市の整備が進められている。特に、札幌圏都市計画区域においては、石狩湾新港の建設に伴う流通地区、都市型工業地区などの造成により、都

市的土地利用の増大が見込まれている。

このほか、主な土地利用としては、千歳空港（千歳市）、丘珠空港のほか、自衛隊及び米軍用地などがあげられる。

(2) 後志地域（後志広域生活圏）

ア. 本地域のほぼ中央には、羊蹄山（蝦夷富士1,893m）が位置し、その周囲に手稲・積丹山地、後志火山地及び岩内平野・寿都低地が広がっている。本地域には、小樽市のほか、13町・6村が含まれ、その面積は、4,302km²で、本道総面積の約5.1%を占め、人口は約6.5%である。

気候は、年平均気温5～9℃（小樽8.2℃、寿都8.3℃）、最暖月平均気温21～22℃（小樽21.7℃、寿都21.2℃）、最寒月平均気温は-3～-9℃（小樽-3.9℃、寿都-3.0℃）で、降水量は春期に少ない。積雪は、後志火山地域で極めて多く、倶知安では、寒候期最深積雪約195cmで、年によっては3mに達することがあり、北海道で最も積雪の多いところである。また、積雪期間も11月中旬から4月20日頃までと他地域に比して長い。沿岸部の積雪は比較的少なく、寿都89cm、小樽113cmで、内陸部にいくにしたがい多くなっている。

1. 土地利用の現況は、林野面積が3,542km²で地域面積の約82%を占め、次いで農用地が391km²9%、宅地が27km²1%、河川（尻別川・堀株川・余市川等）・湖沼・その他が342km²8%となっている。

・農用地

農用地のうち、水田面積は、127km²で、農用地面積の33%を占め、主として朱太川、尻別川、堀株川及び余市川の流域に分布している。

畑面積は、222km²で、農用地面積の57%を占め、主として朱太川、尻別川、岩内川、余市川流域の山間部及び羊蹄山麓の波状性丘陵地に分布している。畑作物の作付構成をみると、ばれいしよ26%（全道のばれいしよ作付面積の8%を占め、羊蹄山麓地帯に多く作付されている。）、次いで、飼料作物25%（うち牧草が84%）、豆類15%（うち小豆79%）、野菜類11%（うちアスパラガスが42%で、全道アスパラガス作付面積の31%を占める。）、工芸作物10%（殆んどがてん菜）などとなっている。

樹園地は、21km²で、農用地面積の5%を占め、これは全道樹園地面積の44%にあたる。その内訳は、りんごが49%で最も多く、次いでぶどう、なし等があり、主として、余市町、仁木町を中心とする日本海沿岸に分布している。

利用草地は各地に散在しているが、その面積は21km²で、農用地面積の約5%を占め、主として禾本科と豆科牧草の混播牧草が作付されている。

・林野

林野面積は、3,542km²で、所有区分別内訳をみると、国有林野が50%で最も多く、次いで民有林野が36%、公有林野が14%となっている。

林地は、3,288km²で林野面積の93%を占め、大部分が天然林（2,485km²、76%）である。

人工林は、432km²で林地面積の13%を占め、カラマツ・トドマツの針葉樹が主体である。

未立木地は242km²、除地は129km²で、林地面積のそれぞれ7%、4%となっている。

未利用草地（原野）は、254km²で林野面積の約7%を占め、主として、朱太川流域、羊蹄山麓、岬東部沿岸に分布している。

林野公益的利用をみると、保安林は約1,013㎏で、主として狩場山地、雷電山、ニセコアンヌプリ、幌別岳、幌内山、羊蹄山等に分布しているが、国有林に多い。

• 自然公園等

自然公園としては、支笏、洞爺国立公園の一部として羊蹄山があり、また、ニセコ火山群と積丹半島から小樽にいたる海岸を含むニセコ、積丹、小樽海岸国定公園（約193㎏）のほか、狩場・茂津多道立自然公園の一部があり、自然公園の総面積は約407㎏である。また、天然記念物歌オブナ自生北限地帯（黒松内町）、後方羊蹄山の高山植物帯（倶知安町ほか）がある。そのほか、道の自然環境等保全条例に基づく保護地区も広く指定されている。

• その他

本地域には、唯一の都市として小樽市があり、都市計画区域として130.2㎏が設定されている。同市は重要港湾小樽港を有した、商業都市として、札幌市とともに札幌経済圏を形成している。

(3) 東胆振地域（東胆振広域生活圏）

ア. 本地域は、勇払原野を中心に、夕張山地西縁台地、美々台地及び社台火山性台地が広がり、苫小牧市のほか、6町を含む2.345㎏の地域で、本道総面積の約2.8%であるが、人口は約3.4%を占めている。

気候は、年平均気温7～8℃（苫小牧 6.9℃）、最暖月平均気温21～22℃（苫小牧20.4℃）、最寒月平均気温は-5～-8℃（苫小牧-5.1℃）である。沿岸地域には時より海霧の発生をみる。降水量は、一般に冬期に少なく、積雪量は、比較的少なく苫小牧市では寒候期最深積雪で約34cm程度である。

1. 土地利用の現状は、林野が1,789㎏で地域面積の76%を占め、次いで農用地201㎏9%、宅地28㎏1%、河川（厚真川、鶴川、安平川、湧払川等）・湖沼（倶多楽湖、ウトナイ湖、厚真ダム等）その他が327㎏14%となっている。

• 農用地

農用地のうち、水田面積は90㎏で、農用地面積の45%を占め、主として鶴川、厚真川流域及び安平川の上流部に分布している。

畑面積は85㎏で、農用地面積の42%を占め、鶴川、厚真川、安平川流域の山間部及び太平洋沿岸地帯に分布している。畑作物の作付構成をみると、飼料作物が70%（うち牧草88%）を占め、次いで豆類が12%（うち小豆74%）である。牧草畑は、太平洋沿岸地帯と早來の台地に多く作付されている。

なお、樹園地は殆んどみられない。

利用草地は、26㎏で農用地面積の約13%を占め、主として禾本科と豆科との混播牧草が作付されている。これらの草地は、乳牛飼育のほか軽種馬の飼育に利用されている。

• 林野

林業面積は、1,789㎏で、所有区分別にみると、民有林野が44%、次いで国有林野37%、公有林野が19%となっている。

林地は、1,712㎏で、林野面積の96%を占め、大部分が天然林（1,157㎏で林地面積の67%）である。

人工林は、457K²で、林地面積の27%を占め、カラマツ、トドマツの針葉樹を主体に樽前山麓及び厚真川上流部の国有林野に多く分布している。

未立木地は62K²、除地は36K²で、林地面積のそれぞれ4%、2%となっている。

未利用草地（原野）は、77K²で、林野面積の4%を占め、主としてウトナイ湖を中心とする湧払川及び安平川の下流部に多くみられるが、今後、苫小牧東部大規模工業基地の開発により減少が見込まれる。

保安林は、主として厚真ダムを中心に分布し、その面積は約242K²である。

- 自然公園等

自然公園は、支笏・洞爺国立公園の一部として、支笏湖周辺及びホロホロ山、オロフレ山、俱多楽湖周辺の約261K²がある。また、天然記念物は、樽前山熔岩円頂丘（苫小牧市）の約5K²がある。

なお、道自然環境等保全条例に基づく保護地区としては、厚真ダム周辺の国・公有林のほか、苫小牧市等に散在して指定されている。

- その他

地域の中心都市としては、苫小牧市がある。また、都市計画区域として苫小牧圏（苫小牧市、白老町、早来町、厚真町、鶴岡町を含む1,069.5K²）が設定されている。港湾としては、苫小牧港があるが、同港は湧払原野にわが国最初の掘込港湾として築港されたものであり、現在、重要港湾として発展している。また、苫小牧東部大規模工業基地の開発に伴う掘込式新港として、苫小牧東部港が計画されている。

(4) 西胆振地域（西胆振広域生活圏）

ア. 本地域は、登別・鷲別火山性台地、室蘭丘陵、有珠・昭和新山及び長流川沿岸低地からなり、室蘭市のほか2市・3町・2村を含む1,357K²の地域で、本道総面積の約16.3%を占めるが、人口は約5.3%である。

気候は、年平均気温7～8℃（室蘭8.4℃）、最暖月平均気温21～22℃（室蘭21.0℃）、最寒月平均気温は、東部で-5～-8℃、西部は-5℃内外（室蘭-2.5℃）である。降水量は、西部では早春期に少なく、東部は冬期に少ない。山間部を除き気降は極めて温暖で、積雪も少なく、室蘭では寒候期最深積雪で約29cm程度であり、本道でも最も恵まれた地域といえる。

イ. 土地利用の現状は、林野面積が956K²で地域面積の70%を占め、次いで農用地133K²10%、宅地28K²2%で、河川（長流川、貫気別川等）・湖沼（洞爺湖）・その他が240K²18%となっている。

- 農用地

農用地のうち、水田面積は17K²で、農用地面積の13%を占め、主として長流川流域に分布している。

畑面積は、99K²で、農用地面積の75%を占め、内浦湾沿岸地帯と、有珠火山等による波状傾斜地に分布している。畑作物の作付構成をみると、飼料作物が41%（うち牧草85%）、豆類が22%（うち菜豆50%、小豆42%）、野菜類12%（うちアスパラガス31%）、工芸作物9%（うちてん菜98%）、雑穀8%となっている。

なお、樹園地は、約1K²で主としてりんご（壮瞥町）が作付されている。

利用草地は、16Km²で農用地面積の約12%を占め、禾本科と豆科との混播牧草が主体であるが、その分布は洞爺村を除く市町村に散在している。

- 林野

林野面積は、956Km²で、所有区分別にみると、民有林野が50%、国有林野39%、公有林野11%で、民有林野の占める比率が高いのが特徴的である。

林地は、858Km²で、林野面積の約90%を占めているが、人工林は151Km²で、林地面積の約18%で、主として国有林に分布している。

未立木地は73Km²、除地は17Km²で、林野面積のそれぞれ8%、2%となっている。

未利用草地（原野）は、98Km²で、林野面積の10%である。

林野の公益的な利用をみると、保安林は、約283Km²で主として国有林に分布している。

- 自然公園等

自然公園としては、支笏・洞爺国立公園の一部（洞爺湖及びオロフレ山、倶多楽湖周辺）約179Km²があり、天然記念物としては、特別天然記念物昭和新山（壮瞥町）、天然記念物登別原始林（登別市）がある。このほか、道の自然環境等保全条例に基づく保護地区が散在している。

- その他

都市としては、室蘭市、登別市、伊達市があり、室蘭圏都市計画区域（295.8Km²）が設定されている。

また、港湾としては、室蘭港が特定重要港湾に指定されている。

斉藤 昭 男

吉 田 栄

岩 間 勝 久

（北海道開発調整部）

4-2 土地利用可能性分級の地域別概要

4-2-1 概要

土地利用可能性等級は、標高、傾斜、土壌生産力可能性等級によつてきめられる。本地域は、標高区分が $H_1 \sim H_4$ 、傾斜区分が $S_1 \sim S_6$ と幅広いので、土地利用可能性等級の組合せは複雑である。しかし、人工林植栽限界以上(H_3 、 H_4)と、 30° 以上の急傾斜地(S_5 、 S_6)の面積は大きくない。また、土壌生産力可能性等級区分の1等級は、林地に限られその大部分が傾斜 S_3 に含まれるので、総合して1類地になるものはない。

4-2-2 札幌地域

北部(浜益、厚田)と西部(手稲山、余市岳、無意根山、恵庭岳)の山地・丘陵地を除くと、標高区分は大部分が $400m$ 以下(H_1)である。この H_1 の地帯は、傾斜区分によると、札幌市・江別市の市街地を含む低地の $S_1(3^\circ$ 未満)地帯と、その周辺の $S_2 \cdot S_3$ の地帯に区別される。 $H_1 \cdot S_1$ の地帯は、土壌生産力可能性等級によつて2類地(低地土)、3類地(褐色森林土、黒ぼく土、低位泥炭土)、4類地(灰色台地土、砂丘未熟土、高位泥炭土)、及び5類地(粗粒拋出物未熟土)に区分される。 $H_1 \cdot S_2$ 、 $H_1 \cdot S_3$ の地帯は、土壌が P_2 または P_3 (黒ぼく土、褐色森林土)であり、2類地及び3類地に区分される。

山地及び丘陵地は、4~7類地である。

4-2-3 後志地域

標高の高い地帯は、南西部(狩場山)、ニセコ、羊蹄山、横丹半島、東部の山地周辺であり、5~7類地である。

H_1 の地帯は、余市川流域、岩内平野、尻別川流域、朱太川流域及び羊蹄山周辺の台地にあるが、2類地は傾斜の小さい($S_1 \cdot S_2$)低地土壌で各地に散在している。3類地は、傾斜のやや大きい(S_3)林地と、傾斜は $S_1 \cdot S_2$ であるが土壌が P_3 (褐色森林土、黒ぼく土)の農地である。

札幌地域と異なるのは、傾斜が大きく(S_4 $15 \sim 30^\circ$)、このために4類地になった地帯が広く分布することである。(南西部、横丹半島、昆布岳周辺、東部山地等)

4-2-4 東胆振地域

東部の山地と樽前山周辺を除けば、標高は低い。 (H_1) 本地域の特徴は、東部の丘陵地帯(標高 $100 \sim 400m$)と西部の低地帯とに対照的に区分されることである。前者は、傾斜及び土壌、または傾斜あるいは土壌(褐色森林土-粗粒火山拋出物未熟土、褐色森林土-ポドゾル化土壌、粗粒火山拋出物未熟土)のいずれかによつて4または5類地に区分される。後者は、極く一部を除き、標高・傾斜は1類地であるが、土壌(粗粒火山拋出物未熟土、湿性粗粒火山拋出物未熟土)によつて4または5類地に区分される。

4-2-5 西胆振地域

本地域は徳しゆんべつ山を中心とする山地、丘陵地を除くと、標高区分は H_1 であるが、傾斜は、海岸地帯と長流川などの流域以外は S_2 以上で平坦地の面積は少ない。土壌が粗粒火山拋出物未熟土の地帯は5類地、その他の土壌地帯は3または4類地である。本地域の土壌の特徴は、灰色低地土、褐色低地土特の低地土壌が粗粒で P_3 に区分されるため、2類地の面積が少ないことである。

佐々木 龍 男 富岡 悦 郎 天野 洋 司 音羽 道 三

(北海道農業試験場)

B. 統 計 の 部

1 土地利用現況

1-1 土地利用現況面積市町村別内訳

区 分 市 町 村	農 地									草			未 利 用 草 地 (原 野)
	田			畑			農 地 計	利用草地					
	普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地			永 年 牧 草 地	自 然 草 地	計		
						果 樹 園		桑 之 園 他				計	
札幌市	29	-	29	42	15	1	-	1	87	3	1	4	22
江別市	50	-	50	15	18	0	-	0	83	1	1	2	4
千代田市	11	-	11	20	21	0	-	0	52	1	1	2	33
恵庭市	34	-	34	11	6	0	-	0	51	1	0	1	52
市部計	124	-	124	88	60	1	-	1	273	6	3	9	111
広島市	9	-	9	8	5	0	-	0	22	0	0	0	24
石狩市	31	-	31	6	2	-	-	-	39	1	1	2	17
当別市	73	-	73	7	4	0	-	0	84	1	0	1	8
新篠津村	48	-	48	1	0	-	-	-	49	0	0	0	3
厚田村	9	-	9	5	2	-	-	-	16	1	1	2	3
浜益村	5	-	5	2	0	0	-	0	7	0	0	0	8
郡部計	175	-	175	29	13	0	-	0	217	3	2	5	63
計	299	-	299	117	73	1	-	1	490	9	5	14	174
小樽市	1	-	1	9	1	1	-	1	12	0	0	0	3
市部計	1	-	1	9	1	1	-	1	12	0	0	0	3
島牧村	2	-	2	1	0	0	-	0	3	0	0	0	39
寿都町	2	-	2	2	2	0	-	0	6	0	1	1	20
黒松内町	5	-	5	5	15	0	-	0	25	4	1	5	52
蘭越町	29	-	29	6	4	0	-	-	39	7	2	9	10
ニセコ町	9	-	9	21	4	-	-	-	34	0	1	1	6
真狩村	2	-	2	25	5	-	-	-	32	0	0	0	5
留寿都村	1	-	1	18	3	-	-	-	22	1	0	1	8
喜茂別町	3	-	3	11	1	0	-	0	15	0	0	0	14
京極町	4	-	4	15	4	-	-	-	23	0	0	0	13
倶知安町	16	-	16	20	5	0	-	0	41	1	0	1	23
共和町	30	-	30	17	1	0	-	0	48	1	1	2	9
岩内町	3	-	3	1	0	0	-	0	4	0	0	0	5
泊村	0	-	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	5
神恵内村	0	-	0	1	-	0	-	0	1	0	0	0	7
積丹町	2	-	2	3	3	0	-	0	8	0	1	1	19
古平町	1	-	1	1	1	0	-	0	3	0	0	0	3
仁木町	9	-	9	4	0	7	-	7	20	0	0	0	2

(単位 Km²)

地 草 地 計	林 地											宅 地	公 共 用 地 そ の 他	合 計
	人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地			
	針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 草 放 牧 に 利 用 地	そ の 他	計					
26	106	1	107	164	386	550	-	24	24	40	721	85	199	1,118
6	6	2	8	5	7	12	-	0	0	1	21	7	72	189
35	66	2	68	31	215	246	4	5	9	18	341	8	158	594
53	31	1	32	36	64	100	0	7	7	5	144	7	40	295
120	209	6	215	236	672	908	4	36	40	64	1,227	107	469	2,196
24	16	1	17	1	24	25	2	8	10	0	52	2	21	121
19	2	1	3	-	12	12	-	2	2	0	17	5	49	129
9	48	1	49	16	181	197	0	18	18	6	270	2	55	420
3	3	0	3	-	-	-	-	0	0	0	3	1	23	79
5	23	0	23	35	152	187	0	11	11	18	239	1	32	293
8	24	2	26	25	201	226	0	13	13	16	281	1	16	313
68	116	5	121	77	570	647	2	52	54	40	862	12	196	1,355
188	325	11	336	313	1,242	1,555	6	88	94	104	2,089	119	665	3,551
3	37	1	38	5	109	114	-	7	7	4	163	11	46	235
3	37	1	38	5	109	114	0	7	7	4	163	11	46	235
39	19	0	19	-	331	331	-	14	14	26	390	0	6	438
21	6	-	6	-	49	49	0	9	9	3	67	1	3	98
57	36	5	41	0	176	176	0	37	37	4	258	1	4	345
19	29	3	32	1	271	272	1	42	43	7	354	1	38	451
7	13	1	14	-	103	103	1	14	15	1	133	1	14	189
5	14	1	15	-	36	36	0	10	10	2	63	1	20	121
9	13	0	13	1	49	50	-	13	13	1	77	0	14	122
14	29	1	30	4	77	81	-	29	29	3	143	1	17	190
13	33	1	34	11	112	123	-	15	15	7	179	1	16	232
24	28	1	29	0	123	123	-	10	10	5	167	2	26	260
11	28	1	29	1	162	163	-	8	8	5	205	1	38	303
5	3	0	3	0	44	44	-	1	1	6	54	2	6	71
5	5	0	5	1	62	63	-	3	3	2	73	0	5	83
7	5	1	6	1	117	118	-	4	4	6	134	0	6	148
20	22	1	23	-	142	142	-	3	3	24	192	0	18	238
3	15	0	15	-	145	145	-	4	4	9	173	1	7	187
2	25	0	25	-	97	97	-	2	2	4	128	1	17	168

区 分 市 町 村	農 地									草				
	田			畑						農 地 計	利 用 草 地			未 利 用 草 地 (原 野)
	普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地			永 年 牧 草 地		自 然 草 地	計		
						果 樹 園	桑 そ の 園 他	計						
余 市 町	4	—	4	5	0	13	—	13	22	0	0	0	4	
赤 井 川 村	4	—	4	6	2	0	—	0	12	0	0	0	7	
郡 部 計	126	—	126	162	50	20	—	20	358	14	7	21	251	
計	127	—	127	171	51	21	—	21	370	14	7	21	254	
苦 小 牧 市	0	—	0	4	10	0	—	0	14	2	1	3	10	
市 部 計	0	—	0	4	10	0	—	0	14	2	1	3	10	
白 老 町	0	—	0	2	9	0	—	0	11	1	12	13	12	
早 来 町	9	—	9	8	16	—	—	—	33	1	1	2	29	
追 分 町	5	—	5	5	2	—	—	—	12	0	0	0	1	
厚 真 町	36	—	36	5	8	—	—	—	49	3	1	4	24	
鷓 川 町	27	—	27	2	8	—	—	—	37	2	1	3	1	
穂 別 町	13	—	13	5	1	0	—	0	19	0	1	1	0	
郡 部 計	90	—	90	27	44	0	—	0	161	7	16	23	67	
東 胆 振 圏 計	90	—	90	31	54	0	—	0	175	9	17	26	77	
室 蘭 市	0	—	0	1	2	0	—	0	3	0	0	0	13	
登 別 市	0	—	0	1	8	0	—	0	9	1	2	3	26	
伊 達 市	7	—	7	22	10	0	—	0	39	3	2	5	7	
市 部 計	7	—	7	24	20	0	—	0	51	4	4	8	46	
豊 浦 町	3	—	3	8	8	0	—	0	19	0	2	2	35	
虻 田 町	1	—	1	7	2	0	—	0	10	1	0	1	1	
洞 爺 村	2	—	2	13	2	0	—	0	17	0	2	2	6	
大 滝 村	0	—	0	2	4	—	—	—	6	0	2	2	4	
壮 警 町	4	—	4	8	1	1	—	1	14	1	0	1	6	
郡 部 計	10	—	10	38	17	1	—	1	66	2	6	8	52	
西 胆 振 圏 計	17	—	17	62	37	1	—	1	117	6	10	16	98	
計	107	—	107	93	91	1	—	1	292	15	27	42	175	
合 計	533	—	533	381	215	23	—	23	1,152	38	39	77	603	

- 注1. 合計は、全国都道府県市区町村別面積調（昭和47年建設省国土地理院）による。なお、境界未定については、昭和47年度北海道市町村勢要覧による。
2. 農地は、北海道農業基本調査（昭和47年版）による。
3. 草地は、利用草地については、北海道農業基本調査（昭和47年版）による。（ただし、永年牧草地には1年間利用しなかったものを含む。）未利用草地（原野）は、1970年世界農林業センサス北海道統計書（林業編）による。（た

(単位 K㎡)

地 草 地 計	林 地											宅 地	公 共 用 地 そ の 他	合 計
	人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地			
	針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 草 放 牧 に 利 用 中 の 土 地	そ の 他	計					
4	27	1	28	—	59	59	—	4	4	2	93	2	21	142
7	26	1	27	0	196	196	—	11	11	8	242	0	20	281
272	376	18	394	20	2,351	2,371	2	233	235	125	3,125	16	296	4,067
275	413	19	432	25	2,460	2,485	2	240	242	129	3,288	27	342	4,302
13	152	9	161	7	158	165	—	0	0	13	339	19	177	562
13	152	9	161	7	158	165	—	0	0	13	339	19	177	562
25	62	2	64	13	227	240	3	24	27	11	342	3	43	424
31	32	1	33	—	45	45	—	7	7	0	85	2	4	155
1	24	0	24	—	23	23	—	2	2	0	49	1	20	83
28	47	6	53	—	245	245	—	9	9	3	310	1	18	406
4	21	3	24	3	65	68	1	2	3	0	95	1	29	166
1	96	2	98	70	301	371	—	14	14	9	492	1	36	549
90	282	14	296	86	906	992	4	58	62	23	1,373	9	150	1,783
103	434	23	457	93	1,064	1,157	4	58	62	36	1,712	28	327	2,345
13	2	0	2	—	19	19	0	1	1	0	22	14	28	80
29	21	0	21	0	125	125	1	6	7	5	158	6	12	214
12	18	0	18	—	55	55	1	5	6	1	80	5	33	169
54	41	0	41	0	199	199	2	12	14	6	260	25	73	463
37	29	0	29	—	108	108	17	3	20	1	158	1	18	233
2	4	0	4	—	16	16	1	0	1	0	21	1	38	72
8	6	0	6	2	29	31	8	1	9	0	46	0	43	114
6	42	1	43	16	154	170	2	18	20	5	238	0	22	272
7	28	0	28	—	93	93	—	9	9	5	135	1	46	203
60	109	1	110	18	400	418	28	31	59	11	598	3	167	894
114	150	1	151	18	599	617	30	43	73	17	858	28	240	1,357
217	584	24	608	111	1,663	1,774	34	101	135	53	2,570	56	567	3,702
680	1,322	54	1,376	449	5,365	5,814	42	429	471	286	7,947	202	1,574	11,555

だし、採草放牧に利用されている草地(野草地)を除く。)

4. 林地は、1970年世界農林業センサス北海道統計書(林業編)による。(除地、更新困難地を含む。)
5. 宅地は、固定資産の価格等概要調査(昭和47年度)による。
6. 公共用地その他は、合計から1~5の面積を差引いた残り面積による。

1-2 D.1.D おおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳

区分 市	市街地の内訳								市街地外の内訳							合計	
	商業区	工業区			住宅区	その他			市街地計	農地	草地	林地	宅地	公共用地	その他		計
		重工業地	軽工業地	計		漁業区	運輸区	公共区									
札幌市	(15.7) 3.7	(6.7)	(22.6)	(29.3)	(175.1) 43.6	-	46.4	46.4	(220.1) 101.0	86.7	25.8	720.9	183.6		1,017.0	1,118.0	
小樽市	(2.0) 2.0	(3.8)	(4.0)	(7.8)	(24.4) 10.6	0.5	1.0	9.0	(34.2) 24.1	1.27	2.8	161.8	3.36		210.9	235.0	
室蘭市	(2.0) 2.0	(9.8) 8.3	(2.2) 1.8	(12.0) 10.1	(21.2) 18.1	0	2.2	2.8	(35.2) 35.2	3.1	13.0	22.4	6.3		44.8	80.0	
合計	(19.7) 7.7	(20.3)	(28.8)	(49.1) 18.1	(220.7) 72.3			61.9	(289.5) 160.3	102.5	41.6	905.1	223.5		1,272.7	1,443.0	

注1. 合計面積、市街地外の農地、草地、林地の面積は、1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳によった。

2. 市街地の内訳は、

札幌市の場合……昭和45年8月1日現在の札幌市市街化区域の現況調査資料による。

商業区 — 供集施設、専用商業施設、一般店舗施設

工業区 — 工業施設

住宅区 — 住居、店舗併用

その他 — 文教・厚生・官公署、都市運営施設、公園、緑地、道路、鉄道、河川・湖沼等

小樽市の場合……昭和48年1月1日現在の市街化区域内における固定資産課税評価台帳の地目別面積を参考として推定した。

室蘭市の場合……昭和47年12月27日現在の市街化区域の用途地域別面積による。なお、その他面積については市の資料により推定したものであり、用途地域別面積からそれぞれ控除した。

3. 宅地・公共用地、その他は、合計面積から上記1.2の面積を差引いて算出した。

4. () 書は、都市計画区域の地域、地区、用途地域による面積である。

札幌市 昭和48年6月1日 用途地域(新)

小樽市 昭和48年5月1日 #

室蘭市 昭和48年5月1日 #

住宅区……住居専用地域、住居地域の合計

商業区……近隣商業地域、商業地域

工業区

重工業地……工業専用地域

軽工業地……工業地域、準工業地域

市街地計……市街化区域面積

2 自然的土地条件

2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳

(単位 K.m²)

傾斜区分 市町村	S ₁ 0°~3°	S ₂ 3°~8°	S ₃ 8°~15°	S ₄ 15°~20°	S ₅ 20°~30°	S ₆ 30°~40°	S ₇ 40°~	未区分	合計	備考
札幌市	309	49	331	242	184	-	-	3	1,118	
江別市	185	-	-	-	-	-	-	4	189	
千才市	307	33	60	89	23	5	-	77	594	
恵庭市	153	60	37	45	-	-	-	-	295	
市部計	954	142	428	376	207	5	-	84	2,196	
広島町	36	68	17	-	-	-	-	-	121	
石狩町	110	6	5	1	-	-	-	7	129	
当別町	134	35	161	44	43	-	-	3	420	
新篠津村	78	-	-	-	-	-	-	1	79	
厚田村	49	15	103	106	18	-	2	-	293	
浜益村	14	3	117	70	103	4	2	-	313	
郡部計	421	127	403	221	164	4	4	11	1,355	
計	1,375	269	831	597	371	9	4	95	3,551	
小樽市	15	13	110	73	24	-	-	-	235	
市部計	15	13	110	73	24	-	-	-	235	
島牧村	5	45	63	39	245	34	7	-	438	
寿都町	9	14	27	8	40	-	-	-	98	
黒松内町	39	49	139	7	95	16	-	-	345	
蘭越町	47	98	85	62	147	10	-	2	451	
ニセコ町	30	43	23	38	52	3	-	-	189	
真狩村	36	42	28	7	5	3	-	-	121	
留寿都村	36	24	33	5	22	2	-	-	122	
喜茂別町	22	22	71	70	2	3	-	-	190	
京極町	25	48	110	25	23	1	-	-	232	
俱知安町	65	48	75	42	28	2	-	-	260	
共和町	69	48	14	47	125	-	-	-	303	
岩内町	8	10	10	3	34	6	-	-	71	
泊村	-	-	14	2	57	10	-	-	83	
神恵内村	-	-	17	9	108	12	2	-	148	
積丹町	16	44	42	12	81	43	-	-	238	
古平町	9	5	43	16	96	18	-	-	187	

(単位 K㎡)

傾斜 区分 市町村	S ₁ 0°~3°	S ₂ 3°~8°	S ₃ 8°~15°	S ₄ 15°~20°	S ₅ 20°~30°	S ₆ 30°~40°	S ₇ 40°~	未区分	合計	
仁木町	27	15	55	26	38	7	-	-	168	
余市町	17	3	71	27	22	2	-	-	142	
赤井川村	21	34	134	61	31	-	-	-	281	
郡部計	481	592	1,054	506	1,251	172	9	2	4,067	
計	496	605	1,164	579	1,275	172	9	2	4,302	
苦小牧市	438	103	9	6	-	-	-	6	562	
市部計	438	103	9	6	-	-	-	6	562	
白老町	86	120	76	100	37	-	-	5	424	
早來町	72	18	58	6	-	-	-	1	155	
追分町	30	24	16	13	-	-	-	-	83	
厚真町	104	30	143	92	36	-	-	1	406	
鵝川町	76	8	45	35	2	-	-	-	166	
穂別町	38	2	144	64	288	9	4	-	549	
郡部計	406	202	482	310	363	9	4	7	1,783	
東胆振圏計	844	305	491	316	363	9	4	13	2,345	
室蘭市	37	13	27	3	-	-	-	-	80	
登別市	37	24	60	77	15	-	-	1	214	
伊達市	41	76	28	18	4	2	-	-	169	
市部計	115	113	115	98	19	2	-	1	463	
豊浦町	11	57	80	25	56	4	-	-	233	
虻田町	6	12	22	16	-	-	-	16	72	
洞爺村	26	1	50	5	9	-	-	23	114	
大滝村	5	26	130	105	6	-	-	-	272	
杜督町	14	18	78	57	5	-	-	31	203	
郡部計	62	114	360	208	76	4	-	70	894	
西胆振圏計	177	227	475	306	95	6	-	71	1,357	
計	1,021	532	966	622	458	15	4	84	3,702	
合計	2,892	1,406	2,961	1,798	2,104	196	17	181	11,555	

2-2 標高区分別面積市町村別内訳

(単位 Km²)

標高 区分 市町村	0m	100m	200m	400m	600m	800m	1000m	1500m	未区分	合計
	100m	200m	400m	600m	800m	1000m	1500m			
札幌市	318	79	164	142	205	149	58	-	3	1,118
江別市	185	-	-	-	-	-	-	-	4	189
千才市	282	59	60	57	43	13	3	-	77	594
恵庭市	113	50	74	33	15	7	3	-	-	295
市部計	898	188	298	232	263	169	64	-	84	2,196
広島町	80	27	14	-	-	-	-	-	-	121
石狩町	112	8	2	-	-	-	-	-	7	129
当別町	172	95	100	37	10	3	0	-	3	420
新篠津村	78	-	-	-	-	-	-	-	1	79
厚田村	90	82	72	46	3	-	-	-	-	293
浜益村	38	54	102	62	33	16	8	-	-	313
郡部計	570	266	290	145	46	19	8	-	11	1,355
計	1,468	454	588	377	309	188	72	-	95	3,551
小樽市	55	42	58	44	27	6	3	-	-	235
市部計	55	42	58	44	27	6	3	-	-	235
島牧村	38	57	125	107	63	33	15	-	-	438
寿都町	31	18	27	15	7	0	-	-	-	98
黒松内町	83	100	114	39	8	1	-	-	-	345
蘭越町	107	76	124	80	36	21	5	-	2	451
ニセコ町	8	58	73	31	12	4	3	0	-	189
真狩村	-	5	99	10	3	2	2	0	-	121
留寿都村	-	2	47	47	22	4	0	-	-	122
喜茂別町	-	-	67	59	40	22	2	0	-	190
京極町	-	0	81	64	42	30	15	0	-	232
倶知安町	-	36	136	47	26	11	3	1	-	260
共和町	92	49	87	45	23	7	0	-	-	303
岩内町	14	6	15	13	12	8	3	-	-	71
泊村	11	11	31	25	5	-	-	-	-	83
神恵内村	14	9	57	37	21	10	0	-	-	148
積丹町	29	56	55	39	38	14	7	-	-	238
古平町	15	13	66	62	30	1	-	-	-	187
仁木町	41	34	54	30	9	0	-	-	-	168
余市町	45	32	44	18	3	-	-	-	-	142

(単位 Km²)

標高 区分 市町村	0 m	100m	200m	400m	600m	800m	1000m	1500m	未区分	合計	
	100m	200m	400m	600m	800m	1000m	1500m				
赤井川村	-	28	63	91	56	27	16	-	-	281	
郡部計	528	590	1,365	859	456	195	71	1	2	4,067	
計	583	632	1,423	903	483	201	74	1	2	4,302	
苦小牧市	394	80	57	17	5	3	0	-	6	562	
市部計	394	80	57	17	5	3	0	-	6	562	
白老町	122	74	94	78	34	14	3	-	5	424	
早来町	113	32	9	-	-	-	-	-	1	155	
追分町	41	36	6	-	-	-	-	-	-	83	
厚真町	169	120	107	9	-	-	-	-	1	406	
鶴川町	114	46	6	-	-	-	-	-	-	166	
穂別町	62	150	229	85	18	5	-	-	-	549	
郡部計	621	458	451	172	52	19	3	-	7	1,783	
東胆振圏計	1,015	538	508	189	57	22	3	-	13	2,345	
室蘭市	43	22	10	4	1	0	-	-	-	80	
登別市	38	42	70	41	14	8	0	-	1	214	
伊達市	70	22	42	31	4	0	-	-	-	169	
市部計	151	86	122	76	19	8	0	-	1	463	
豊浦町	30	53	118	19	11	2	-	-	-	233	
虻田町	12	14	23	7	-	-	-	-	16	72	
洞爺村	3	9	46	18	13	2	-	-	23	114	
大滝村			16	120	107	24	5	-	-	272	
壮瞥町	11	22	49	51	25	10	4	-	31	203	
郡部計	56	98	252	215	156	38	9	-	70	894	
西胆振圏計	207	184	374	291	175	46	9	-	71	1,357	
計	1,222	722	882	480	232	68	12	-	84	3,702	
合計	3,273	1,808	2,893	1,760	1,024	457	158	1	181	11,555	

2-3 地形区分別面積市町村別内訳

地形区分 市町村	山地・火山地					丘陵地		
	大起伏	中起伏	小起伏	山麓	計	大起伏	小起伏	計
札幌市	—	368	305	13	686	89	6	95
江別市	—	—	—	—	—	—	—	—
千才市	35	74	28	12	149	27	10	37
恵庭市	1	41	24	—	66	70	45	115
市部計	36	483	357	25	901	186	61	247
広島町	—	—	4	—	4	21	11	32
石狩町	—	—	2	—	2	—	10	10
当別町	—	56	153	—	209	—	76	76
新篠津村	—	—	—	—	—	—	—	—
厚田村	—	107	49	—	156	—	75	75
浜益村	33	141	107	13	371	—	—	—
郡部計	33	304	315	13	665	21	172	193
計	69	787	672	38	1,566	207	233	440
小樽市	—	73	85	—	158	52	—	52
市部計	—	73	85	—	158	52	—	52
島牧村	149	134	131	—	414	—	—	—
寿都町	—	47	20	4	71	2	—	2
黒松内町	—	20	199	19	238	40	—	40
蘭越町	21	90	113	115	339	—	0	0
ニセコ町	12	16	82	23	133	—	—	—
真狩村	11	—	31	10	52	—	—	—
留寿都村	3	17	31	15	66	—	—	—
喜茂別町	7	8	109	15	139	—	—	—
京極町	8	24	132	17	181	—	—	—
倶知安町	23	36	95	14	168	2	—	2
共和町	1	116	56	24	197	—	—	—
岩内町	23	33	—	10	66	—	—	—
泊村	—	66	17	—	83	—	—	—
神恵内村	42	104	—	—	146	—	—	—
積丹町	20	160	20	23	223	—	—	—
古平町	—	115	63	3	181	—	—	—
仁木町	—	46	76	10	132	3	—	3

(单位 Km²)

台地・段丘				低地				未区分	合計
砂礫	ローム	岩石	計	扇状地性	三角洲性	自然堤防州砂	計		
18	64	-	82	76	158	18	252	3	1,118
-	50	-	50	-	117	18	135	4	189
-	247	-	247	47	37	-	84	77	594
-	41	-	41	43	30	-	73	-	295
18	402	-	420	166	342	36	544	84	2,196
-	69	-	69	2	14	-	16	-	121
13	-	-	13	2	18	77	97	7	129
19	-	-	19	63	43	7	113	3	420
-	-	-	-	39	33	6	78	1	79
42	-	-	42	13	-	7	20	-	293
2	-	-	2	12	4	1	17	-	313
76	69	-	145	131	112	98	341	11	1,355
94	471	-	565	297	454	134	885	95	3,551
7	-	5	12	8	-	5	13	-	235
7	-	5	12	8	-	5	13	-	235
7	-	10	17	7	-	-	7	-	438
6	-	14	20	3	1	1	5	-	98
9	-	21	30	37	-	-	37	-	345
20	47	-	67	42	-	1	43	2	451
2	42	-	44	12	-	-	12	-	189
-	52	-	52	17	-	-	17	-	121
-	47	-	47	9	-	-	9	-	122
-	20	-	20	31	-	-	31	-	190
-	35	-	35	16	-	-	16	-	232
6	46	-	52	38	-	-	38	-	260
35	38	-	73	25	3	5	33	-	303
1	1	-	2	1	2	0	3	-	71
-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
-	-	-	-	2	-	-	2	-	148
7	-	-	7	8	-	-	8	-	238
-	-	-	-	6	-	-	6	-	187
9	-	-	9	24	-	-	24	-	168

地形区分 市町村	山 地 ・ 火 山 地					丘 陵 地		
	大起伏	中起伏	小起伏	山 麓	計	大起伏	小起伏	計
余 市 町	-	16	81	6	103	8	11	19
赤 井 川 村	-	40	198	18	256	-	-	-
郡 部 計	320	1,088	1,254	326	3,188	55	11	66
計	320	1,161	1,539	326	3,346	107	11	118
苦 小 牧 市	-	7	26	65	98	-	-	-
市 部 計	-	7	26	65	98	-	-	-
白 老 町	-	107	82	24	213	61	22	83
早 来 町	-	-	3	-	3	43	23	66
追 分 町	-	-	3	-	3	27	34	61
厚 真 町	-	-	143	-	143	121	9	130
鷺 川 町	-	-	8	-	8	59	-	59
穂 別 町	14	68	346	4	432	70	-	70
郡 部 計	14	175	585	28	802	381	88	-
東胆振圏計	14	182	611	93	900	381	88	-
室 蘭 市	-	5	7	31	43	14	1	15
登 別 市	-	42	88	47	177	-	-	-
伊 達 市	-	42	32	29	103	-	-	-
市 部 計	-	89	127	10	323	14	1	15
豊 浦 町	-	16	95	2	113	-	-	-
虻 田 町	-	14	23	5	42	-	-	-
洞 爺 村	-	11	28	13	52	-	-	-
大 滝 村	-	41	178	10	229	-	-	-
壮 警 町	-	40	76	18	134	8	-	8
郡 部 計	-	122	400	48	570	8	-	8
西胆振圏計	-	211	527	155	893	22	1	23
計	14	393	1,138	248	1,793	403	89	492
合 計	403	2,341	3,349	612	6,705	717	333	1,050

(单位 Km²)

台地・段丘				低地				未区分	合計
砂礫	ローム	岩石	計	扇状地性	三角州性	自然堤防州砂	計		
-	-	-	-	12	5	3	20	-	142
-1	-	-	-1	24	-	-	24	-	281
103	328	45	476	314	11	10	335	2	4,067
110	328	50	488	322	11	15	348	2	4,302
-	267	-	267	24	160	7	191	6	562
-	267	-	267	24	160	7	191	6	562
7	41	-	48	39	32	4	75	5	424
-	58	-	58	16	11	-	27	1	155
-	13	-	13	6	-	-	6	-	83
-	42	-	42	31	55	4	90	1	406
3	36	-	39	26	33	1	60	-	166
10	-	-	10	37	-	-	37	-	549
20	190	-	210	155	131	9	295	7	1,783
20	457	-	477	179	291	16	486	13	2,345
-	-	-	-	5	17	0	22	-	80
-	10	-	10	8	16	2	26	1	214
17	8	-	25	30	10	1	41	-	169
17	18	-	35	43	43	3	89	1	
-	102	-	102	17	1	-	18	-	233
-	11	-	11	1	2	-	3	16	72
-	37	-	37	2	-	-	2	23	114
26	-	4	30	13	-	-	13	-	272
21	1	6	28	2	-	-	2	31	203
47	151	10	208	35	3	-	38	70	894
64	169	10	243	78	46	3	127	71	1,357
84	626	10	720	257	337	19	613	84	3,702
288	1,425	60	1,773	876	802	168	1,846	181	11,555

2-4 表層地質分布面積市町村別内訳

市町村	未固結堆積物								半固結〜固結堆積物								火		
	1 土層 砂 粘	2 砂	3 (粘 土)	4 泥 炭	5 礫	6 砂 房 物	7 礫 砂	8 土砂 粘 計	9 合 計	10 砂 岩	11 泥 岩	12 岩 砂 互 層 泥	13 砂 岩 ・ 礫 岩	14 泥 岩	15 粘 板 岩	16 岩 砂 互 層 泥	17 (タ ・ チ ・ イ 石)	18 石 灰 岩	19 合 計
札幌市	2687	7.58	10235	74.15	49.84	6.58	19.51	22.19	309.07	9.59	32.56	59.32						101.47	
江別市	0.83		59.68	76.23				42.97	179.71										
千代田市	1283	3.10	42.99	21.78		2.54		0.67	83.91	5.17	0.47	16.35	10.71					32.70	253.72
恵庭市	8.22	19.92	14.74	16.33	19.51			9.93	88.65		6.11	13.23						19.34	4.18
市部計	48.78	30.60	218.78	188.48	68.35	8.12	18.51	78.78	661.34	14.76	38.14	86.80	10.71					153.51	297.90
広島町	9.64		7.95	4.60				45.03	67.22		2.74							2.74	
石狩町	1.23	59.22	5.76	23.06			4.54	2.33	9613		18.40	7.23						25.63	
当別町	33.91	0.50	60.94	48.84			14.43	5.55	164.17	4.96	78.00	64.31	27.86	4.25		60.14		239.52	
新穂津村			35.34	42.66					78.00										
厚田村	19.29	6.92	0.03				4.54	5.36	3614	0.82	50.52	75.31	37.43			33.18		197.56	
浜益村	18.50					1.88	0.94		2132		41.69	30.72				7.21		79.62	
市部計	82.57	64.84	110.02	118.15		1.88	24.45	58.27	46238	5.78	148.98	188.54	98.01	4.25		100.53		545.07	
計	131.32	81.24	328.78	307.64	68.35	11.00	48.96	134.03	1124.32	20.54	188.10	271.44	108.72	4.25		100.53		688.58	257.90
小樽市	8.60	5.01	0.59				6.70		20.90	1.86	13.53							15.39	
市部計	8.60	5.01	0.59				6.70		20.90	1.86	13.53							15.39	
島牧村	2.94						3.37		6.31		39.21	76.06				72.03		187.30	2.89
寿都町	2.01	5.05					9.36		16.42		8.83	4.20						13.03	
黒松内町	362.29	1.03					11.36		48.68		108.01	38.64						146.65	
釧路町	53.56	1.22				28.53		4.40	87.71		44.62							44.62	32.93
ニセコ町	15.58								15.58		0.40							0.40	72.13
真狩村	15.43								15.43										49.44
留寿都村	11.34								11.34										46.69
喜茂別町	28.79								28.79		0.25							0.25	13.61
京極町	13.64					4.81			18.45	1.58	3.32							4.90	43.11
倶知安町	27.50					1.98	2.73	18.78	50.99		6.48	5.26						11.74	31.36
共和町	32.94	5.96				45.78	6.78		91.46	12.69	23.19	21.80						57.68	19.16
岩内町	6.07	2.51				7.21			15.79		0.71							0.71	
泊村		0.22							0.22	7.00		6.16	1.17					14.33	
神恵内村												4.39						4.39	
積丹町	12.14					10.20	10.20		32.54		12.14	20.31						32.45	
古宇町	8.70							8.70	18.79	16.81	16.38							51.98	
仁木町	23.07						6.94		30.01	17.37	5.25	1.63						34.25	
余市町	22.12								22.12		17.25	6.99						24.24	
赤井川村	14.06					6.99	0.66	16.80	38.60	4.95	8.25	3.79						16.59	
市部計	328.18	15.99				105.50	91.40	40.07	538.14	61.98	284.72	215.81	1.17			72.03		848.91	331.22
計	334.78	21.00	0.59			105.50	98.10	40.07	560.94	63.84	308.25	215.81	1.17			72.03		860.90	331.22
苫小牧市	0.56	84.50	47.25	59.48					191.79										314.73
市部計	0.56	84.50	47.25	59.48					191.79										314.73
白老町	60.96	24.44		2.01		6.00	2.81	3.65	99.87										
早来町		18.16		10.41					28.57	8.19	0.29	24.55	20.57					53.60	71.83
追分町		14.38							14.38	0.05		15.95	24.57					40.98	28.04
厚岸町	1.62	8.70	71.44	5.50					87.26	9.47	20.51	115.65	141.57					287.20	30.54
降川町	17.67	7.89							25.56	35.12	5.05	32.99	10.62	33.79				117.57	22.87
郡別町	39.85						5.43		45.28	27.83	17.78	105.53	118.04	36.99	81.07	69.37	13.67	471.28	
市部計	120.10	73.57	71.44	17.92		6.00	8.24	3.65	300.92	80.68	43.83	295.68	315.37	70.78	81.07	88.37	13.67	970.23	153.28
東根郡計	120.68	158.07	118.89	77.40		6.00	8.24	3.65	492.71	80.68	43.83	295.68	315.37	70.78	81.07	88.37	13.67	970.23	488.01
室蘭市	24.84	1.89							26.73			4.51						4.51	
登別市	7.65	19.20							16.14	42.99		3.06						12.65	2.15
伊達市	18.93	18.82				12.42	13.82		63.99										
市部計	51.42	38.91				12.42	13.82	16.14	133.71			3.06						11.16	2.15
豊浦町	19.45								19.45		4.25							4.25	10.62
虻田町	3.67								3.67		0.45							0.45	15.17
洞爺村	2.50								2.50										30.37
大滝村	8.10						13.57		21.67		0.51	0.65	4.95					6.11	
社管町	2.46						3.03		5.49			0.74	11.31					12.05	
市部計	38.18						16.60		52.78		5.21	1.39	16.28					22.94	118.14
西根郡計	81.60	38.91				12.42	30.42	16.14	186.49		8.27	1.58	30.58					40.02	118.91
計	208.28	197.88	118.89	77.40		18.42	34.98	18.78	678.20	80.68	51.90	297.07	345.73	70.78	81.07	88.37	13.67	1,010.25	488.01
合計	674.36	316.22	448.08	385.04	68.35	134.92	140.72	193.98	2,363.58	186.64	548.25	786.12	493.82	75.03	81.07	241.83	13.67	2,988.73	725.91

(単位 K㎡)

山 性 岩 石										礫 成 岩 類					変 成 岩 類					合 計	備 考	
21 堆積 物底 物	22 層火 山 岩 岩 物	23 頁 岩 石	24 火 山 岩 岩 物	25 頁 岩 石	26 頁 岩 石	27 頁 岩 石	28 頁 岩 石	29 頁 岩	30 頁 岩	31 頁 岩	32 頁 岩	33 頁 岩	34 頁 岩	35 頁 岩	合 計	その他 (湖・沼 河川等)	合 計	備 考				
120.52		29.55	95.33	9.81	424.03			679.24	23.30	1.92					25.22		300	1,118.00				
5.29								5.29										4.00	189.00			
24.68	20.59	9.31	14.80		77.29			400.39										77.00	594.00			
153.83			0.27		28.73			187.01											295.00			
304.32	20.59	38.88	110.40	8.81	30.05			1,271.83	23.30	1.92					25.22		84.00	2,188.00				
51.04								51.04											121.00			
					0.24			0.24										7.00	129.00			
		10.18	1.71		0.79	0.63		13.31										3.00	420.00			
																		1.00	79.00			
			49.39		9.91			59.30											290.00			
			118.33		82.76	10.97		212.06											313.00			
51.04		10.18	188.43		83.70	11.90		338.95											1,355.00			
358.38	20.59	48.04	278.83	8.81	823.75	11.90		1,607.88	23.30	1.92					25.22		85.00	3,591.00				
		10.83	56.70	2.42	122.79			192.74	5.24	0.73					5.97			235.00				
		10.83	56.70	2.42	122.79			192.74	5.24	0.73					5.97			235.00				
		52.97	29.31	5.56	149.98			240.71		3.68					3.68			438.00				
			47.42		21.13			68.55										98.00				
4.04		7.94	45.78		87.42			145.18		4.49					4.49			345.00				
7.59		0.55	90.59		163.71			315.37		1.30					1.30			451.00				
1.49	27.53	9.35	15.48		46.43	0.91		173.02										2.00	451.00			
9.83	23.11	0.24	0.33		16.42			105.57											189.00			
11.46	2.98		1.83		47.75			110.96											121.00			
16.22	8.18	0.30	0.70		121.95			160.95											122.00			
5.53	13.83	14.11	30.77	0.97	98.75			207.07					1.58		1.58				190.00			
		35.11	21.15	36.18	6.15	67.42		197.27											232.00			
		7.24	16.41	23.83	18.71	37.95	14.77	138.08	1.76	14.02					15.78				260.00			
			7.64		46.86			54.50											303.00			
		21.98	18.99	8.80	18.68			68.45											71.00			
		18.50	31.91	1.19	91.61			143.61											83.00			
		2.12	74.97	0.40	95.52			173.01											148.00			
		5.55	83.23	0.78	29.91	6.76		126.23		0.09					0.09				238.00			
1.32		14.73	15.52	8.48	56.16	4.31		100.52	2.16	1.06					3.22				187.00			
		8.86	61.04	3.00	22.69			95.49		0.15					0.15				168.00			
		61.31	70.12	5.84	87.36	1.18		225.61											142.00			
87.48	128.83	298.47	888.84	58.88	1,807.61	27.83		2,893.06	3.82	24.78					28.71		1.98	2.00	4,067.00			
57.48	128.83	267.30	742.54	62.30	1,430.40	27.83		3,042.80	8.16	25.52					34.88		1.58	1.58	4,302.00			
34.47	13.90				1.11			36.42											6.00	952.00		
34.47	13.90				1.11			36.42											6.00	942.00		
176.07	2.85	3.86	4.32	2.98	129.35			319.13											5.00	424.00		
								71.83											1.00	155.00		
								28.04												83.00		
								30.54											1.00	406.00		
								22.87												166.00		
							0.72	0.72												549.00		
178.07	2.85	3.86	4.32	2.98	128.35		0.72	473.13							31.72	31.72			7.00	1,783.00		
210.34	16.75	3.86	4.32	2.98	130.46		0.72	637.34							31.72	31.72			18.00	2,345.00		
0.94		0.32	44.83		2.67			48.78												80.00		
65.85		13.99	28.28	1.23	45.86			157.36											1.00	214.00		
14.53	7.22		16.73		66.53			105.01												169.00		
81.32	7.22	14.31	88.84	1.23	115.08			311.13											1.00	483.00		
5.19		24.94	40.22		56.27	12.05		209.30												233.00		
1.00	1.11		0.22		34.38			51.88											16.00	72.00		
11.97		2.08	4.68		39.40			88.50												23.00	114.00	
36.27		13.62	21.94		65.78			237.61												272.00		
12.95	0.96	0.17	29.58	5.20	105.60			154.46		6.61					6.61				31.00	203.00		
67.38	2.07	40.81	84.64	5.20	401.43	12.06		741.75		6.61					6.61				70.00	884.00		
148.70	8.29	85.12	188.48		516.48	12.06		1,052.88		6.61					6.61				71.00	1,357.00		
398.24	28.04	58.88	190.80	8.11	848.95	12.06	0.72	1,080.22		6.61					38.33				84.00	3,702.00		
772.08	176.26	375.32	1,213.17	81.22	2,701.10	81.98	6.72	6,546.60	82.46	84.68					31.72	31.72		1.58	181.00	11,555.00		

3. 土地利用可能性分級

3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳

(単位 K㎡)

土地利用可能性分級 市町村	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地	合計	備考
札幌市	-	53	259	327	41	182	25	231	1,118	
江別市	-	23	58	61	-	1	-	46	189	
千才市	-	-	35	99	26	339	2	93	594	
恵庭市	-	28	132	60	3	63	2	7	295	
市部計	-	104	484	547	70	585	29	377	2,196	
広島町	-	8	95	6	-	0	-	12	121	
石狩町	-	13	31	67	-	-	-	18	129	
当別町	-	67	228	99	10	1	2	13	420	
新篠津村	-	10	42	17	-	-	-	10	79	
厚田村	-	23	117	147	4	-	2	-	293	
浜益村	-	10	114	135	23	17	14	-	313	
郡部計	-	131	627	471	37	18	18	53	1,355	
計	-	235	1,111	1,018	107	603	47	430	3,551	
小樽市	-	-	67	116	7	8	4	33	235	
市部計	-	0	67	116	7	8	4	33	235	
島牧村	-	23	61	240	45	35	34	-	438	
寿都町	-	9	37	49	2	0	-	1	98	
黒松内町	-	37	185	104	18	1	-	-	345	
蘭越町	-	19	194	176	32	12	11	7	451	
ニセコ町	-	19	71	78	6	3	11	1	189	
真狩村	-	20	80	9	6	2	4	-	121	
留寿都村	-	12	55	44	7	4	0	-	122	
喜茂別町	-	10	66	67	21	25	1	-	190	
京極町	-	8	99	57	17	43	8	-	232	
俱知安町	-	16	145	52	11	8	26	2	260	
共和町	-	28	105	150	11	-	9	-	303	
岩内町	-	3	14	23	9	4	13	5	71	
泊村	-	-	14	56	9	-	4	-	83	
神恵内村	-	-	14	100	6	1	27	-	148	
積丹町	-	29	60	66	45	10	27	1	238	
古平町	-	11	41	98	30	-	7	-	187	

土地利用可能性分級 市町村	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地	合計	備考
仁木町	-	23	73	65	4	-	3	-	168	
余市町	-	6	75	48	6	-	5	2	142	
赤井川村	-	10	128	64	37	35	7	-	281	
郡部計	-	283	1,517	1,546	322	183	197	19	4,067	
計	-	283	1,584	1,662	329	191	201	52	4,302	
苦小牧市	-	-	31	115	4	369	-	43	562	
市部計	-	0	31	115	4	369	0	43	562	
白老町	-	-	54	121	14	226	1	8	424	
早来町	-	-	16	39	-	99	-	1	155	
追分町	-	-	-	25	-	58	-	-	83	
厚真町	-	18	42	211	7	122	-	6	406	
鷓川町	-	3	17	58	-	82	-	6	166	
穂別町	-	7	98	335	14	90	5	-	549	
郡部計	-	28	227	789	35	677	6	21	1,783	
東胆振圏計	-	28	258	904	39	1,046	6	64	2,345	
室蘭市	-	1	41	4	-	1	2	31	80	
登別市	-	-	67	42	22	69	-	14	214	
伊達市	-	2	85	16	9	45	1	11	169	
市部計	-	3	193	62	31	115	3	56	463	
豊浦町	-	22	108	79	8	14	-	2	233	
虹田町	-	-	28	17	0	8	-	19	72	
洞爺村	-	-	59	29	1	2	-	23	114	
大滝村	-	1	70	142	33	25	1	-	272	
壮瞥町	-	-	39	55	8	68	1	32	203	
郡部計	-	23	304	322	50	117	2	76	894	
西胆振圏計	-	26	497	384	81	232	5	132	1,357	
計	-	54	755	1,288	120	1,278	11	196	3,702	
合計	-	572	3,450	3,968	556	2,072	259	678	11,555	

3-2 土地利用可能性分級と自然条件の関連

3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連

(単位 K m^2)

土地利用可能性分級 地形区分	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	合計	備考
山地・火山地	—	114	1,791	3,013	543	956	255	190	6,862	
丘陵地	—	55	336	236	3	398	2	20	1,050	
台地・段丘	—	136	647	258	4	586	2	140	1,773	
低地	—	267	676	461	6	132	0	328	1,870	
合計	—	572	3,450	3,968	556	2,072	259	678	11,555	

3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

(単位 K m^2)

土地利用可能性分級 傾斜	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	合計	備考
0 \sim 3 $^\circ$ (S ₁)	—	339	907	562	2	659	—	604	3,073	
3 \sim 8 $^\circ$ (S ₂)	—	233	659	119	25	331	6	33	1,406	
8 \sim 15 $^\circ$ (S ₃)	—	—	1,884	349	121	519	50	38	2,961	
15 \sim 30 $^\circ$ (S ₄)	—	—	—	2,938	256	554	151	3	3,902	
30 \sim 40 $^\circ$ (S ₅)	—	—	—	—	152	9	35	—	196	
40 \sim (S ₆)	—	—	—	—	—	—	17	—	17	
合計	—	572	3,450	3,968	556	2,072	259	678	11,555	

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連

(単位 K m^2)

土地利用可能性分級 標高区分	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地 (未区分地)	合計	備考
低暖地帯 (H ₁)	—	563	2,989	2,326	49	1,472	78	676	8,153	
山間地帯 (H ₂)	—	9	461	1,642	493	141	38	2	2,786	
高冷地帯 (H ₃)	—	—	—	—	14	459	121	—	594	
生産限界外地帯 (H ₄)	—	—	—	—	—	—	22	—	22	
合計	—	572	3,450	3,968	556	2,072	259	678	11,555	

3-2-4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性との関連

(単位 Km²)

土地生産方可 能性分級 土壤生 産力可能性 格納区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地 (未区分地)	合 計	備 考
はなはだよい (P ₁)	-	-	13	34	2	-	-	-	49	
ややよい (P ₂)	-	572	1,466	2,040	132	6	2	-	4,218	
やや劣る (P ₃)	-	-	1,971	804	26	-	-	-	2,801	
劣る (P ₄)	-	-	-	1,090	396	469	9	-	1,964	
はなはだ劣る (P ₅)	-	-	-	-	-	1,597	-	-	1,597	
(P ₆)	-	-	-	-	-	-	248	-	248	
未 区 分 地	-	-	-	-	-	-	-	678	678	
合 計	-	572	3,450	3,968	556	2,072	259	678	11,555	

3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要

土地利用可能性分級		1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地	5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地 (未区分地)	備 考
地域名(団地名)		石狩川下流地	宇羅山麓地	定山麓山地	幌内半島山地	樽前山麓地	ニセコ山地	札幌市街地		
傾 斜 (谷 密 度)	傾 斜	S ₁ (0-3°) (2~18)	S ₁ -S ₂ (0-8°) (4~20)	S ₁ -S ₂ (3-40°) (16~23)	S ₂ -S ₃ (8-40°) (12~20)	S ₁ (0-3°) (7~20)	S ₂ -S ₃ (3~30°) (13~19)	S ₁ (0-3°) (0~8)		本表は、個地別ノ系内の代表的地域を選定して記入する。
	形 (傾 斜 限 界)	0~100m	200~600m	300~800m	500~800m	0~200m	800~1200m	0~100m		
岩 石 の 種 類 岩 石 の か ね ざ 時 代		砂・粘土 軟 第四紀	火山灰・砂・礫 軟~硬 第四紀	安山岩・紫堦岩 中~硬 第三紀	安山岩・紫堦岩 中~硬 第三紀	浮石・砂・礫 軟 第四紀	安山岩 中~硬 第三紀	砂・礫・粘土 軟 第四紀		
土 田	土 田	灰色低地土壌(Ⅱ) 細粒グライ土壌 (Ⅲ) 低・高位泥炭土壌 (Ⅳ・Ⅴ)	粗粒褐色低地土壌 (Ⅱ)	-	-	-	-	-		
	畑	灰色台地土壌(Ⅱ)	酸性厚層くろぼろ土 (Ⅱ) くろぼろ土壌(くろ ぼろ)(Ⅲ) 灰色くろぼろ土壌 (ローム質くろぼろ) (Ⅳ) くろぼろ土壌(ロ ーム質・くろぼろ) (Ⅴ)	-	-	-	-	-		
林 土 壤 統 群 (または湧出区)		-	褐色森林土-くろぼ ろ土(Ⅱ)	褐色森林土Ⅱ(Ⅰ) 褐色森林土-乾性ボ ドゾル化土壌(Ⅲ) (暗色系)褐色森林 土-ボドゾル化土壌 (Ⅳ)	左 全	粗粒火山礫出物未熟 土壌(V) 酸性粗粒火山礫出物 未熟土壌(Ⅵ)	(暗色系)褐色森林 土ボドゾル化土壌 (Ⅶ) ボドゾル化土壌-高 山性岩屑土壌(V)	-		
水 利 用 天			○ △	○ △					○ △	
気 候 区 分		日本海側 (中部・平野)	日本海側 (後志火山地域)	左 全	日本海側(南部)	太平洋側 (胆振・日高沿岸)	日本海側 (後志火山地域)	日本海側 (中部・平野)		
面 積	土地利用可能性個地別面積 積算内合計(A)	572 148	3,450 369	3,968 286	556 182	2,072 953	259 141	678 296		
	当該地域の個地別面積 内合計(B)%(B/A)	(25.9)	(10.7)	(7.2)	(32.7)	(46.0)	(54.4)	(43.7)		

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区区分 面積 km ²		土 地 利 用 の 現 況													備 考			
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・その他				
			土利占有率	平均収獲量率	普通畑	樹園地	土利占有率	草地の種類および平均収獲量率	土利占有率	人工林	天然林	土利占有率	その他	土利占有率					
札幌市	1 類地	—																	
	2 類地	1.12 1.20	53	D	水稻	A	たまねぎ 109											D 原野,飛行場 ゴルフ場	
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	259	D	"	D	ばれいしよ 105 小豆 106				C	カラマツ 90 トドマツ 100	C	広葉樹 100 トドマツ 100				D 自衛隊用地, ゴルフ場, 原野	
	4 類地	1.14 1.42 1.43 2.42 2.43	327	(D)	"	D	牧草 85 えん麦 108	(D)	りんご 86		D	カラマツ 70 トドマツ 80	A	広葉樹 80 トドマツ 80				D ゴルフ場 原野 レジャー ランド	
	5 類地	2.34 2.44 3.42	41								D	トドマツ 70	A	広葉樹 60					
	6 類地	3.34 3.44	182								D	" 45							
	7 類地	3.30 3.40 4.34 4.40 4.44	25										A	" 10					
	8 類地		231																市街地 豊平峡ダム 石狩川
市町村計		1,118																	
江別市	1 類地	—																	(国営土地 改良事業道 央地区事業 地域)
	2 類地	1.12	23	B	水稻	C	小豆 106 たまねぎ 102												
	3 類地	1.13	58	C	"	C	ばれいしよ 78 小豆 102 えん麦 108 牧草 100						D	広葉樹 100					
	4 類地	1.14	61	B	"	D	牧草 90				D	トドマツ 70	D	" 80				D 原野	
	5 類地	—																	
	6 類地	1.15	1	A	"														
	7 類地	—																	
	8 類地		46																
市町村計		189																	

注 1. (D)は5割未満であるが、特記すべきものを示した。
 2. 8類地は、市街地、湖沼、河川である。
 3. 水稻収獲量率は、北海道農務部、農業地域指標作成資料及び農林統計(昭和41~45)により概定した。
 4. 果樹、アスパラガス、たまねぎ、牧草は、農林統計(昭46~48)を基準とし、関係機関と協議し概定した。市街地石狩川(ゴルフ場含む)その他の畑作物は、農林統計(昭35~44)を基準とし、関係機関と協議し概定した。

市町村名	類地区区分 および包含される示性式		面積 km ²		土地利用の現況												備考			
					水田		畑			草地		林地				空地・その他				
					土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑	樹園地	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	人工林	天然林	土地利用 占有率	土地利用 占有率	土地利用 占有率	土地利用 占有率				
千歳市	1 類地	—															(国営土地改良事業道央地区事業地域(都市用水を含む)千歳新空港建設地域)			
	2 類地	—																		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.12 2.32	35	D	水稻				D	牧草			A	広葉樹		90				
	4 類地	1.14 1.42 1.43 1.44 2.42	99	D	"	C	小豆 120 てん菜 95 牧草 105 えん麦 100				D	カラマツ	C	"		70				
	5 類地	2.24 2.44 2.52	26										A	"		60				
	6 類地	1.15 1.25 1.35 1.45 2.45 3.44	339			D	牧草			D	牧草	C	カラマツ 40 トドマツ 40	C	広葉樹 30 トドマツ 40			D	自衛隊・米軍用地 ゴルフ場・空港	
	7 類地	3.40	2										A	広葉樹		10				
	8 類地		93															市街地 支笏湖		
市町村計			594																	
恵庭市	1 類地	—															(国営土地改良事業道央地区事業地域)			
	2 類地	1.12 1.22	28	D	水稻	A	小豆 130 ばいはいしよ 100					D	カラマツ	D	広葉樹 110 トドマツ 110					
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.22 2.32	132	D	"	D	小豆 125 ばいはいしよ 94					D	トドマツ 100 カラマツ 90	B	広葉樹 100 トドマツ 100	C		自衛隊用地		
	4 類地	1.14 1.24 1.42 1.43 2.13 2.33 2.42	60	C	"	D	小豆 120 牧草 110 えん麦 106					D	トドマツ	C	広葉樹			80		
	5 類地	2.24	3										A	"		60				
	6 類地	1.15 1.25 3.44 3.54	63			D	小豆 85 牧草 90					D	"	D	"			40	C	自衛隊用地
	7 類地	3.40	2											A	"			10		
	8 類地		7																市街地	
市町村計			295																	

市町村名	類地区分 および包含される示性式		土地利用の現況											備考					
			水田		畑			草地		林地					空地・その他				
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑 土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	樹園地 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	人工林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	天然林 土地利用 占有率		主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率			
広島 市	1 類地	—															(国管土地改良事業道央地区事業地域)		
	2 類地	1-12 1-22	8	A	水稻 95								D	広葉樹 110					
	3 類地	1-13 1-23	95	D	" 90	D	ばれいしよ 96					D	カラマツ 90			D		原野、ゴルフ場	
	4 類地	1-14 1-24	6	D	" 85	D	牧草 90											D	原野
	5 類地	—																	
	6 類地	1-15	0	A	" 72														
	7 類地	—																	
	8 類地	—	12																市街地
市町村計		121																	
石狩 市	1 類地	—															(石狩湾新港建設地域)		
	2 類地	1-12	13	C	水稻 110	C	小豆 100					D	トドマツ 100	C	広葉樹 100				
	3 類地	1-13	31	C	" 98	D	小豆 85 牧草 85			D	牧草 70			C	" 90	D		石狩湾新港 予定地	
	4 類地	1-14	67	D	" 80	D	牧草 75							C	" 70	A		石狩湾新港 予定地、自衛隊用地、ゴルフ場	
	5 類地	—																	
	6 類地	—																	
	7 類地	—																	
	8 類地	—	18																市街地 石狩川
市町村計		129																	

市町村名	地区区分 おさ よび る 式 面積 km ²		土地利 用 の 現 況											備考					
			水田			畑			草地		林地		空地・ その他						
			土 利 占 有 率	平 均 収 穫 量	土 利 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 利 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 利 占 有 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 利 占 有 率			
当別町	1 類地	—																原野 (宅造予定地) ゴルフ場 " 市街地 青山ダム 石狩川	
	2 類地	1.12 1.22	67	B	水稻 115							D	トドマン 110	D	広葉樹 110	D			
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33	228	D	" 105	D	ばいし 83 大豆 86 小豆 95		D	牧草 70	D	" 100	B	トドマン100 広葉樹100	(D)				
	4 類地	1.14 1.24 1.42 1.43 2.42 2.43	99	D	" 95	D	小豆 90 牧草 75 えん麦98		D	牧草 60	D	" 80	A	広葉樹 80	(D)				
	5 類地	2.44	10											A	" 60				
	6 類地	3.44	1												A	" 40			
	7 類地	3.40	2												A	" 10			
	8 類地		13																
市町村計		420																	
新篠津村	1 類地	—																石狩川	
	2 類地	1.12 1.22	10	A	水稻 110														
	3 類地	1.13	42	A	" 105	D	小豆 103												
	4 類地	1.14	17	A	" 93														
	5 類地	—																	
	6 類地	—																	
	7 類地	—																	
	8 類地		10																
市町村計		79																	

市町村名	類地区区分 および包含される示性式		土地利用の現況											備考				
			水田		畑				草地		林地				空地・その他			
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑 土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	樹園地 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	人工林 土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	天然林 土地利用 占有率		主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率		
厚田村	1 類地	—															(国首領米地区農地開発事業地域) ゴルフ場 原野、ゴルフ場 原野	
	2 類地	1.12 1.22	23	D	水稻 100	D	小豆 100 ばいしよ 70					D	トドマン 100	A	広葉樹 100	(D)		
	3 類地	1.13 1.32 1.33	117	D	" 95	D	小豆 93 ばいしよ 65 牧草 75					D	" 90	A	" 90	(D)		
	4 類地	1.14 1.24 1.34 1.42 1.43 2.42 2.43	147	D	" 90								D	" 70	A	広葉樹 70 トドマン 70		D
	5 類地	2.44	4												A	広葉樹 55		
	6 類地	—																
	7 類地	1.40 1.63	2												A	広葉樹 10		
	8 類地	—																
市町村計																		
浜益村	1 類地	—																
	2 類地	1.12 1.22	10	A	水稻								D	トドマン 100	D	広葉樹 100		
	3 類地	1.32 1.33 2.32	114	D	" (D)	(D)	小豆 93 ばいしよ 63	(D)	りんご 70	D	牧草 70	D	" 90	A	広葉樹 90 トドマン 90			
	4 類地	1.42 1.43 2.42 2.43	135											A	広葉樹 70 トドマン 70			
	5 類地	2.34 2.44	23											A	広葉樹 55			
	6 類地	3.34 3.44	17											A	" 30			
	7 類地	1.40 1.50 1.60 3.40	14											A	" 10			
	8 類地	—																
市町村計		313																

市町村名	地区区分 おおよそ の包含 される 形式		土地利用の現況													備考	
			水田		畑				草地		林地				空地・その他		
			土 利 占 有 率	平 均 収 穫 量	普 通 畑	樹 園 地	土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 占 有 率	人 工 林	天 然 林	土 地 利 用 占 有 率	空 地 ・ 其 他				
小 樽 市	1 類 地	—															
	2 類 地	—															
	3 類 地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	67	(D)	水 稻	D	ば い し よ	D	ぶ ど う			C	ト ド マ ツ	C	広 葉 樹	D	原 野
	4 類 地	1.24 1.34 1.44 1.42 1.43 2.42	116			D	牧 草					D	"	B	"	D	原 野・ ゴ ル フ 場・ 自 衛 隊 用 地
	5 類 地	2.24 2.34 2.44	7									D	"	A	"		
	6 類 地	3.34 3.44	8											A	"		
	7 類 地	1.20 1.30 1.40	4											A	"	D	原 野
	8 類 地		33														市 街 地
市町村計		235															
島 牧 村	1 類 地	—															
	2 類 地	1.22	23	D	水 稻	D	ア ス パ ラ ガ 小 豆	100 90				D	ト ド マ ツ	B	広 葉 樹	D	原 野
	3 類 地	1.23 1.32 1.33 2.22 2.32	61			D	ば い し よ 小 豆	48 82				D	"	B	"		
	4 類 地	1.24 1.42 1.43 2.33 2.42 2.43	240									D	"	A	"	D	"
	5 類 地	1.53 2.34 3.43 2.44 2.53 2.54	45											A	"		
	6 類 地	3.34 3.44 3.54	35											A	"		
	7 類 地	1.20 1.30 1.40 1.50 1.60 2.40 2.50 3.20 3.30 3.40 3.64 4.30	34											A	"		
	8 類 地		—														
市町村計		438															

市町村名	類地区分および包含される示性式		面積 km ²		土 地 利 用 の 現 況											備 考		
					水 田		畑				草 地		林 地				空地・その他	
					土 地 利 用 占 有 率	平 均 収 穫 量 率	普 通 畑		樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林		土 地 利 用 占 有 率	
							土 地 利 用 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率			土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率			主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率
寿 都 町	1 類地		—															
	2 類地	1.12 1.22	9	D	水稻 94	D	てん菜 77					B	広葉樹 100	D		原野		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 2.22	37	D	" 78	D	牧草 120		D	牧草 90	D	トドマツ 90	B	" 90	D	"		
	4 類地	1.14 1.42 2.42	49						D	" 80 (自然草地 40)	D	" 70	A	" 70	D	"		
	5 類地	2.44	2										A	" 55				
	6 類地	3.44	0										A	" 30				
	7 類地		—															
	8 類地		1													市街地		
市 町 村 計		98																
黒 松 内 町	1 類地		—															
	2 類地	1.12 1.22	37	D	水稻 85	D	はなし 79 牧草 130					C	広葉樹 100	C		原野		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33	185	D	" 70	D	牧草 120				D	カラマツ 80	D	" 90	C	"		
	4 類地	1.42 1.43 2.43 2.42	104								D	トドマツ 70	B	" 70	D	"		
	5 類地	1.52 2.34 2.44 2.52	18										A	" 55	D	"		
	6 類地	3.44	1										A	" 30				
	7 類地		—															
	8 類地		—															
市 町 村 計		345																

市町 村名	類地区分 および包含さ れる示性式		面積 km ²		土 地 利 用 の 現 況														備 考
					水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他		
					土利 占有率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土利 占有率	草地の種 類および 平均収 穫量率	人工林		天然林		土利 占有率	その他	
							土利 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			
關 越 町	1 類地		—															原野	
	2 類地	1.12 1.22	19	D	水稻 105							D	広葉樹 100						
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.22	194	D	" 95	D	ばいしよ 81 小豆107 牧草100		D	牧草 80	D	トドマン 90				D			
	4 類地	1.42 1.43 2.23 2.33 2.42	176						D	" 70 (自然草地 35)	D	" 70	A	" 70		D			
	5 類地	1.52 2.34 2.44 2.52	32										A	" 55					
	6 類地	3.44	12											A	" 30				
	7 類地	3.20 3.40	11											A	" 10				
	8 類地		7														市街地 尻別川		
市町村計		451																	
二 七 コ 町	1 類地		—															(国営福井地 区直轄明渠 排水事業地 域)	
	2 類地	1.12 1.22	19	D	水稻 95	A	ばいしよ 120 てん菜110 小豆130										(国営カン センベツ地 区直轄明渠 排水事業地 域)		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	71	D	" 85	B	ばいしよ 116 てん菜100 小豆110 えん麦106					D	広葉樹 100		D			原野	
	4 類地	1.42 1.43 2.42	78	D	" 80						D	カラマン 90 トドマン80	B	" 80		D			
	5 類地	2.44 2.52	6											A	" 60				
	6 類地	3.44	3											A	" 40				
	7 類地	1.20 1.30 2.30 3.40 4.50	11											A	" 10				
	8 類地		1															市街地	
市町村計		189																	

市町 村名	類地区区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑				草地		林地				空地・その他
	面積 km ²	平均収 穫量率	土利 占有率	普通畑		樹園地		土利 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	人工林		天然林		土利 占有率		
				土利 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			
真狩村	1 類地	—														(国営真狩地区直轄明渠排水事業地域)
	2 類地	1.12 1.22	20			B	ぼたねしよ 小豆 125 てん菜 120 アズナガス 95					B	広葉樹 110			
	3 類地	1.13 1.23 1.32 2.32	80	(D)	水稻	D	ぼたねしよ 小豆 115 てん菜 100 えん麦 105			D	カラマツ 110	B	" 100			
	4 類地	1.32 1.42 2.42 2.33	9					D	牧草 70	C	" 90	B	" 80	D	原野	
	5 類地	2.44 2.52	6									A	" 60			
	6 類地	1.35 2.35 3.44 3.52	2							D	トドマツ 45	A	" 40			
	7 類地	3.40 4.50	4									A	" 10			
	8 類地	—														
市町村計		121														
留寿都村	1 類地	—														原野
	2 類地	1.12 1.22	12			A	ぼたねしよ てん菜 120 アズナガス 100					D	広葉樹 110	D		
	3 類地	1.23 1.33 2.32	55	(D)	水稻	D	ぼたねしよ てん菜 100 アズナガス 90 菜豆 108			D	カラマツ 110	B	" 100	D		
	4 類地	2.23 2.42 2.43	44			D	ぼたねしよ 105 てん菜 97		D	牧草 65	D	トドマツ 80	B	" 80	D	
	5 類地	2.34 2.44 2.52	7							D	" 70	A	" 60			
	6 類地	3.34 3.44 3.52	4									A	" 40			
	7 類地	3.50	0									A	" 10			
	8 類地	—														
市町村計		122														

市町村名	類地区区分 類地区区分および包含される示性式		面積 面積 km ²		土地利用の現況												備考	
					水田		畑				草地		林地					空地・その他
					土地利用占有率	平均収穫量率	普通畑	樹園地	土地利用占有率	土地利用占有率	土地利用占有率	土地利用占有率	人工林	天然林				
土地利用占有率	平均収穫量率	土地利用占有率	主要作物および平均収穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率	草の種および平均収穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率						
喜茂別町	1 類地		—															
	2 類地	1.12 1.22	10				C	ばれいしよ 125 てん菜 120 アスパラガス 98 小豆 125					D	カラマツ 120	C	広葉樹 110		
	3 類地	1.13 1.23 1.33 2.22 2.32	66	(D)	水稻 75		D	ばれいしよ 110 てん菜 95 アスパラガス 88 小豆 115					D	" 110	B	" 100		
	4 類地	1.42 1.43 2.23 2.33 2.42 2.43	67				D	ばれいしよ 100 てん菜 90 小豆 95					D	" 90	B	" 80	D	原野, ゴルフ場
	5 類地	2.34 2.44 2.52 3.32	21										D	トドマツ 70	A	" 60		
	6 類地	3.34 3.44 3.52	25										D	" 45	A	" 40		
	7 類地	3.40 3.50 4.50	1												A	" 10		
	8 類地		—															
市町村計		190																
京極町	1 類地		—															(国営双葉地区直轄かんがい排水事業地域)
	2 類地	1.12 1.22	8				C	ばれいしよ 125 てん菜 120 小豆 125 アスパラガス 93					C	カラマツ 120	D	広葉樹 110		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	99	(D)	水稻 79		C	ばれいしよ 115 てん菜 100 小豆 115 アスパラガス 83					D	" 110	C	" 100	D	原野, ゴルフ場
	4 類地	2.33 2.42	57				D	ばれいしよ 105 てん菜 97 小豆 95 えん麦 108					C	トドマツ 80	B	" 80	D	原野
	5 類地	2.24 2.44 3.32	17										D	" 70	A	" 60		
	6 類地	3.24 3.34 3.44	43												A	" 40		
	7 類地	3.30 3.40 4.30 4.50	8												A	" 10		
	8 類地		—															市街地
市町村計		232																

市町 村名	類地区分 おおよび 包含式 面積 km ²		土地利用の現況														備考
			水田		畑				草地		林				空地・		
			土地 占有率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土地 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	人工林		天然林		土地 占有率		
					土地 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			土地 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			
倶 知 安 町	1 類地	—															(国営双葉地区 直轄かんがい 排水事業地域 国営俱知安地 区直轄明葉排 水事業地域) 石野,自衛隊用 地
	2 類地	1.12 1.22	16	C	水稻 88	C	ばれいしよ 120 小豆 125 てん菜 120 アスパラガス 90				D	カラマツ 120	D	広葉樹 110	D		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	145	D	" 80	C	ばれいしよ 115 小豆 115 てん菜 100 アスパラガス 80 えん麦 112				D	" 110	D	" 100	D		
	4 類地	1.42 1.43 2.33 2.42 2.43	52								D	トドマツ 80	B	" 80			
	5 類地	2.24 2.34 2.44 3.32	11								D	" 70	A	" 60			
	6 類地	3.44	8										A	" 40			
	7 類地	1.20 1.30 2.30 2.40 4.50	26										A	" 10			
	8 類地		2													市街地	
市町村計		260															
共 和 町	1 類地	—															(国営双葉地 区直轄かんが い排水事業地 域 国営筑尾 地区直轄明葉 排水事業地域 国営ワイス地 区農地開発事 業地域) 原野
	2 類地	1.12 1.22	28	A	水稻 104	D	てん菜 120 アスパラガス 92 小豆 130						D	広葉樹 100	D		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.22 2.32	105	C	" 95	C	ばれいしよ 80 てん菜 110 小豆 120				D	カラマツ 80	D	" 90	D		
	4 類地	1.14 1.43 1.44 2.23 2.42	150	D	" 85	D	ばれいしよ 70 てん菜 90 えん麦 122	(D)	牧草 90	D	トドマツ 70	A	" 70				
	5 類地	2.44	11										A	" 55			
	6 類地	3.44	—										A	" 30			
	7 類地	2.40 2.50 3.40	9										A	" 10			
	8 類地		—														
市町村計		303															

市町 村名	類地区分 および包含される示性式		土地利用の現況													備考	
			水田		畑				草地		林地				空地・その他		
					普通畑		樹園地		土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収獲 量率	人工林		天然林				
					土地利用 占有率	主要作物 および平均 収獲量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率			土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率			
岩 内 町	1 類地		—														原野 市街地
	2 類地	1.12 1.22	3	D	水稻 90	D	ばれいしよ 62						C	広葉樹 100			
	3 類地	1.13 1.32 1.33 2.32	14	D	" 80	D	牧草 70					D	トドマツ 90	C	" 90	D	
	4 類地	1.42 2.42	23									D	" 70	A	" 70		
	5 類地	1.52 2.44	9											A	" 55		
	6 類地	3.44	4											A	" 30		
	7 類地	1.40 1.50 3.20 3.30 3.40	13											A	" 10		
	8 類地		5														
市町村計		71															
油 村	1 類地		—														原野 ..
	2 類地		—														
	3 類地	1.32 1.33	14	(D)	水稻 74	D	ばれいしよ 43 アスマラガス 69					D	トドマツ 90	B	広葉樹 90	D	
	4 類地	1.42 1.43 2.42	56									D	" 70	A	" 70		
	5 類地	1.52 2.52	9											A	" 55		
	6 類地		—														
	7 類地	1.40 2.40 2.50	4											A	" 10	D	
	8 類地		—														
市町村計		83															

市町村名	類地区区分 おおよそ 包含される 形式		土地利用の現況											備考				
			水田			畑			草地		林地				空地・その他			
			土地 占有率	平均収 穫量率	土利 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土利 占有率	種類 および 平均 収穫量率	土利 占有率	人工林	天然林		土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土利 占有率	
神 恵 内 村	1 類地	—																原野 " " " " " " " "
	2 類地	—																
	3 類地	1.32 1.33 2.32	14	(D)	水稲 63							D	トドマツ 90	B	広葉樹 90	D		
	4 類地	1.42 1.43 2.42	100			(D)	ばれいしょ 44 菜豆 49					D	" 70	A	" 70	D		
	5 類地	1.52 2.44 3.32	6											A	" 55			
	6 類地	3.44	1											A	" 30			
	7 類地	1.40 1.50 2.40 3.30 3.40	27											A	" 10	D		
	8 類地	—																
市町村計		148																
積 丹 町	1 類地	—																(国営積丹地区農地開発事業地域) 原野 " " " " " " " 市街地
	2 類地	1.12 1.22	29	D	水稲 70	D	ばれいしょ 39 小豆 90							A	広葉樹 100	D		
	3 類地	1.13 1.23 1.32 2.32	60	(D)	" 65	D	小豆 84 牧草 60					D	トドマツ 90	A	" 90	D		
	4 類地	1.42 1.43 2.42	99									D	" 70	A	" 70	D		
	5 類地	1.52 1.53 2.34 2.44 2.52	45						(D)	牧草 40				A	" 50			
	6 類地	3.44 3.54	10											A	" 30			
	7 類地	1.20 1.40 1.50 1.60 2.40 3.30 3.40 4.40	27											B	" 10	C		
	8 類地	—	1															
市町村計		238																

市町 村名	類地区分 および包含される示性式		面積 km ²		土地利用の現況										備考			
					水田		畑				草地		林地				空地・	
					土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収獲 量率	人工林			天然林		その他
							土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率		土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	
古 平 町	1 類地		—															
	2 類地	1.12 1.22	11	(D)	水稻 85	D	ばれいし 52 小豆 93				D	トドマン 100	C	広葉樹 100	D	原野		
	3 類地	1.13 1.32 1.33	41	(D)	" 78	D	牧草 50		(D)	牧草 40	D	" 90	B	" 90	D	"		
	4 類地	1.42 2.42	98						(D)	" 30	D	" 70	A	" 70				
	5 類地	1.52 2.34 2.44 2.52	30										A	" 55				
	6 類地		—															
	7 類地	1.40 1.50 2.30 2.40 2.50	7											A	" 10			
	8 類地		—															
市町村計		187																
仁 木 町	1 類地		—														(国営余市地区直轄かんがい排水事業地区)	
	2 類地	1.12 1.22	23	D	水稻 98	D	大豆110 小豆105	D	りんご 135			D	カラマツ 120	B	広葉樹 110	D	原野	
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	73	D	" 90	D	大豆105 小豆 95	D	りんご125 ぶどう130 なし100			C	" 110	D	" 100	D	"	
	4 類地	1.24 1.34 1.42 2.42	65						D	りんご115 ぶどう125			D	トドマン 80	A	" 80		
	5 類地	2.44 2.52	4											A	" 60			
	6 類地		—															
	7 類地	2.40 2.50	3											A	" 10			
	8 類地		—															
市町村計		168																

市町村名	類地区区分 類地区番号および包含される示性式		面積 km ²	土地利用の現況												備考	
				水田		畑				草地		林地					空地・その他
				土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑	樹園地	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率		土地利用 占有率
余市町	1 類地		—													(国営余市地区直轄かんがい排水事業地域)	
	2 類地	1.12 1.22	6	D	水稻		A	りんご135 ぶどう135									
	3 類地	1.13 1.33 1.34 2.32	7.5	D	"	D	小豆 105 ばいしよ 61	C	りんご 125 ぶどう 130 なし 100		B	トドマツ 90	D	広葉樹 90	D		原野
	4 類地	1.14 1.34 1.42 2.42	4.8			D	小豆 95	D	りんご 115 ぶどう 125		C	" 70	C	" 70	D		"
	5 類地	2.44	6										A	"			
	6 類地		—												50		
	7 類地	1.30 1.40	5										A	"	D		"
	8 類地		2														
市町村計			142														
赤井川村	1 類地		—													原野・ゴルフ場	
	2 類地	1.12	10	A	水稻						D	カラマツ 120	D	広葉樹 110			
	3 類地	1.13 1.23 1.32 2.32	12.8	D	"	D	小豆 91 ばいしよ 56				D	" 110	B	" 100	D		
	4 類地	1.42 2.42 2.43	6.4								D	トドマツ 80	A	" 80			
	5 類地	2.24 2.34 2.44	3.7										A	" 60			
	6 類地	3.24 3.34 3.44	3.5										A	" 40			
	7 類地	3.30 3.40 4.34 4.44	7										A	" 10			
	8 類地		—														
市町村計			281														

市町村名	類地区区分 および包含される示性式		土地利用の現況												備考		
			水田		畑				草地		林地					空地・その他	
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率		土地利用 占有率	
苦小牧市	1類地	—														(国営土地改良事業道央地区(都市用水)事業地域。 苦小牧東部工業用水道事業計画地域。 苦小牧東部大規模工業基地開発計画地域) 原野、苦小牧東部大規模工業基地予定地 " " ゴルフ場、レジャーランド 市街地、ウトナイ沼3、速浅沼1、苦小牧港2	
	2類地	—															
	3類地	1.13 1.23	31	(D)	水稻 57	D	牧草 75		D	牧草 60			C	広葉樹 90	B		
	4類地	1.14 1.34	115														A
	5類地	2.34	4									D	カラマツ 65	A	広葉樹 55		
	6類地	1.15 1.25 2.25 2.45 3.25 3.45	369									A	カラマツ 40 トドマツ 40	D	トドマツ 40 広葉樹 30		D
	7類地	—															
	8類地	—	43														
市町村計		562															
老白町	1類地	—															原野 自衛隊用地、原野 原野 市街地、倶多楽湖
	2類地	—															
	3類地	1.13 1.23 1.33	54	(D)	水稻 63	D	牧草 130		D	牧草 105			B	広葉樹 90	C		
	4類地	1.24 1.34 1.42 1.44	121			D	" 120		D	" 95	C	カラマツ 70	B	" 70	D		
	5類地	2.14 2.44	14								D	トドマツ 65	A	" 55	D		
	6類地	1.25 1.35 1.45 2.25 2.35 2.45 3.35	226			D	" 100		D	" 75 (自然草地 40)	C	カラマツ 40 トドマツ 40	B	" 30			
	7類地	3.40 4.40	1										A	" 10			
	8類地	—	8														
市町村計		424															

市町村名	類地区分 および包含される示性式		面積 km ²	土地利用の現況												備考		
				水田		畑				草地		林地					その他	
				土地利用 占有率	平均収 穫量率	土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率		土地利用 占有率	
早来町	1類地		—														(国営早来地区農地開発事業地域) 原野、苫小牧東部大規模工業基地予定地 " " " " 自衛隊用地 遠浅沼	
	2類地		—															
	3類地	1.13 1.23 1.33	16		D	小豆 80 ビート 90		B	牧草 90			B	広葉樹 90		D			
	4類地	1.14 1.24 1.34 1.44	39	B	水稻 87	D	小豆 75 ビート 70 牧草 100		D	" 80			D	" 70		D		
	5類地		—															
	6類地	1.15 1.25 1.35 1.45	99		D	牧草 80		D	" 60		D	カラマツ 40	B	" 10		D		
	7類地		—															
	8類地		1															
市町村計			155															
追分町	1類地		—														(国営土地改良事業道央地区事業市用水田地区農地開発事業地域) 自衛隊用地、原野	
	2類地		—															
	3類地		—															
	4類地	1.14 1.24 1.34 1.44	25	B	水稻 85	D	小豆 69 牧草 100					D	カラマツ 70	C	広葉樹 70			
	5類地		—															
	6類地	1.15 1.25 1.35 1.45	58	D	" 80	D	牧草 80					D	" 40	A	" 30	D		
	7類地		—															
	8類地		—															
市町村計			83															

市町村名	類地区区分 および包含される示性式		土地利用の現況													備考	
			水田			畑				草地		林地					空地・その他
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率		
厚真町	1類地																原野 " 原野, 苫小牧 東部大規模 工業基地予 定地
	2類地	1.12 1.22	18	A	水稲 110								D	広葉樹 100			
	3類地	1.13 1.32 1.33 2.32	42	A	" 103									D	" 90	D	
	4類地	1.24 1.34 1.42 1.44 2.42	211	D	" 95	D	大豆 78 小豆 84 牧草 105					D	カラマツ 70	A	" 70	D	
	5類地	2.44	7											A	" 55		
	6類地	1.15 1.25 1.35 1.45	122			D	牧草 85					D	" 40	A	" 30	D	
	7類地																
	8類地		6														
市町村計		406															
鶴川町	1類地																(国管鶴川 沿岸地区直 轄かんがい 排水事業地 域) 原野 " 市街地 鶴川
	2類地	1.12	3	A	水稲												
	3類地	1.13 1.33	17	B	"											C	
	4類地	1.14 1.34 1.44	58	B	"	D	てん菜 77 小豆 94 牧草 100					D	カラマツ 70				
	5類地																
	6類地	1.15 1.25 1.35	82			D	牧草 80					B	カラマツ 40 トドマツ 40	D	広葉樹 30	D	
	7類地																
	8類地		6														
市町村計		166															

市町村名	類地区区分 および包含される示性式		土地利用の現況													備考	
			水田		畑			草地		林地				空地・その他			
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑	樹園地	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	人工林	天然林	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率		
穂別町	1類地	—														(国営畿川沿岸地区直轄かんがい排水事業地域)	
	2類地	1.12	7	A	水稻 108												
	3類地	1.13 1.31 1.32 1.33 2.32	98	D	" 92	D	アスパラガス 95				D	カラマツ 90	B	広葉樹 90			
	4類地	1.34 1.42 1.43 1.44 2.41 2.42	335									牧草 80	D	カラマツ70 トドマツ70	A		広葉樹70 トドマツ70
	5類地	1.52 2.34 2.44 2.51 2.52 3.42	14										D	トドマツ 65	A		広葉樹 55
	6類地	1.15 1.25 1.35 1.45	90			D	牧草80 えん麦86				"	60	D	" 40	A		" 30
	7類地	1.40 2.62	5											A	" 10		
	8類地	—															
市町村計		549															
室蘭市	1類地	—														原野 原野・ レンジャーランド 原野 市街地	
	2類地	1.12	1	(D)	水稻 92										A		
	3類地	1.13 1.23 1.32 1.33	41			(D)	牧草 135			D	牧草 110			D	広葉樹 90		B
	4類地	1.42 2.33 2.42	4							D	" 100	D	トドマツ 70	A	" 70		
	5類地	—															
	6類地	3.44	1											A	" 30		
	7類地	1.30	2														A
	8類地	—	31														
市町村計		80															

市町村名	類地区分 おおよそ の包含式		土地利用の現況											備考				
			水田			畑			草地		林地				空地・その他			
			土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	平均 収 穫 量 率	普 通 畑	樹 園 地	土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	人 工 林	天 然 林	土 地 利 用 占 有 率		空 地 ・ 其 他			
登別市	1 類地	—														原野 #		
	2 類地	—																
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33	67	(D)	水稲	D	牧草		D	牧草		B	広葉樹		90		D	
	4 類地	1.34 1.42 1.44 2.42	42								D	トドマツ	A	"			70	D
	5 類地	2.34 2.44	22								D	"	A	"			50	
	6 類地	1.15 1.25 2.25 1.45 1.35 3.44 3.35	69			D	牧草		D	牧草	D	"	B	"			30	D
	7 類地	—																
	8 類地	14																市街地
市町村計		214															幌別ダム	
伊達市	1 類地	—															(国営土地改良事業 洞爺湖周辺地区事業計画地域) 原野 # 原野・ゴルフ場	
	2 類地	1.12 1.22	2									A	広葉樹		110			
	3 類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	85	D	水稲	C	小麦 101 小豆 130 てん菜 118 アスパラガス 105 牧草 155	りんご 50 (未収園多し)	D	牧草	D	カラマツ	D	"		100		D
	4 類地	1.34 1.42 1.44 2.42	16								D	トドマツ	A	"		80		D
	5 類地	1.52 2.34 2.52	9										A	"		60		
	6 類地	1.25 1.35 1.45 2.45	45			D	てん菜 110 小豆 120 牧草 125				D	"	C	"		40		D
	7 類地	2.40	1										A	"		10		
	8 類地	11																市街地
市町村計		169																

市町村名	類地区区分 類地区区分および包含される示性式 面積 km ²		土地利用の現況											備考				
			水田		畑			草地		林地					空地・その他			
			土地利用占有率	平均収穫量率	土地利用占有率	主要作物および平均収穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率		主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率		
豊浦町	1類地	—																
	2類地	1.12 1.22	22	(D)	水稻	D	ばいれい 100 菜豆 120							B	広葉樹	110		
	3類地	1.13 1.23 1.32 1.33 2.32	108	(D)	水稻	D	ばいれい 97 菜豆 114 アスパラガス 80 牧草 130		D	牧草 105	D	カラマン 90	B	"	100	D	原野	
	4類地	1.42 1.43	79			D	ばいれい 90 菜豆 100 牧草 120				D	" 70	A	"	80	D	"	
	5類地	1.53 2.44	8										A	"	60			
	6類地	1.35 3.44	14			D	菜豆 95 牧草 100		D	" 75			B	"	40			
	7類地	—																
	8類地	2																市街地
市町村計		233																
虹田町	1類地	—																
	2類地	—																
	3類地	1.13 1.23 1.33	28	(D)	水稻	A	菜豆 140 小豆 130 アスパラガス 103				D	カラマン 90	D	広葉樹	100			
	4類地	1.43 2.33 2.43	17			C	菜豆 130 小豆 120						B	"	80	D	ゴルフ場,原野	
	5類地	—																
	6類地	1.15 1.35 1.45	8			C	牧草 120		D	牧草 100			B	"	40			
	7類地	—																
	8類地	19																市街地,洞爺湖
市町村計		72																

市町 村名	類地区分 よ包含される示性式		面積 km ²		土地利用の現況										備考								
					水田		畑				草地		林地			空地・その他							
					土地 占有率	平均収 穫量率	普通畑	樹園地	土地 占有率	草地の種 類および 平均収穫 量率	人工林	天然林											
土地 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地 占有率	土地利用 率	土地 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地 占有率													
洞 爺 村	1 類地		—																				
	2 類地		—																				
	3 類地	1.13 1.32 1.33 2.32	59	(D)	水稲 120	A	ばれいしょ 120 小豆 130 菜豆 140 アスパラガス 93 てん菜 130					D	カラマツ 90 トドマツ 100	C	広葉樹 100								
	4 類地	1.42 1.43 2.33 2.43	29	(D)	" 98	D	ばれいしょ 110 小豆 125 菜豆 132 てん菜 120							A	" 80								
	5 類地	2.34	1											A	" 60								
	6 類地	3.34 3.44	2											A	" 40								
	7 類地		—																				
	8 類地		23																				洞爺湖
市町村計		114																					
大 滝 村	1 類地		—																				
	2 類地	1.12	1											A	広葉樹 110								
	3 類地	1.33 2.22 2.32	70	(D)	水稲 44	D	アスパラガス 84 牧草 130		D	牧草 80	D	カラマツ 110	B	" 100	D	原野							
	4 類地	2.33 2.43 2.42	142						D	" 70 (自然草地 35)	D	カラマツ 90 トドマツ 80	A	広葉樹 80 トドマツ 80									
	5 類地	2.14 2.24 2.34	33								D	トドマツ 70	A	広葉樹 60	D	"							
	6 類地	3.34 3.44	25										A	" 40									
	7 類地	4.40	1										A	" 10									
	8 類地		—																				
市町村計		272																					

市町村名	類地区分		土地利用の現況													備考		
			水田		畑				草地		林地				空地・その他			
	面積 km ²	土地利用 占有率	平均収 穫量率	土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種 類および 平均収 穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率				
菅 野 町	1 類地	—														(国営土地改良事業洞爺湖周辺地区事業計画地域)		
	2 類地	—																
	3 類地	1.13 1.33 2.32	39	D	水稻 104	D	小豆 125 菜豆 130 てん菜 130	D	りんご 52 (未成園多し)			D	カラマツ 90	C	広葉樹 100		D	原野
	4 類地	1.34 1.42 1.43 1.44 2.23	55			D	小豆 115 菜豆 125 てん菜 120			D	牧草 95	D	" 70	A	" 80		D	"
	5 類地	2.34 2.44	8									D	トドマツ 70	A	" 60			
	6 類地	1.15 1.25 1.35 1.45 2.35 2.45	68							D	" 75	D	" 45	A	" 40		D	"
	7 類地	2.40 3.40	1											A	" 10			
	8 類地		32															市街地 洞爺湖
市町村計		203																

